

会長のページ 行政と共に健康・地域医療を守る	河野 雅行	3
日州医談 スプリンクラー等設置と火災防災について	川野啓一郎	4
はまゆう随筆（その3）		6
長沼弘三郎, 福富 アツ, 西村 篤乃, 坂田 師通 大森 史彦, 河野 清秀, 宇都 浩文, 小池 弘幸 野田 隆, 新木 正剛, 友成 久雄		
エコー・リレー（529）	大塚 晃生, 福田 健二	16
メディアの目 金融のチカラ	若松 健一	17
国公立病院だより（国立病院機構 宮崎東病院）	塩屋 敬一	24
宮崎大学医学部だより（病態解析医学講座 麻酔生体管理学分野）	矢野 武志	26
専門分科医会だより（泌尿器科医会）	蓑田 国広	27
診療メモ 慢性便秘症の診療	山本章二郎	76
宮大医学部学生のページ 上海交通大学留学について	清水 美咲	78

あなたできますか？（平成30年度医師国家試験問題より）	15
表彰・祝賀	18
宮崎県感染症発生動向	20
各郡市医師会だより	22
都道府県医師会医師偏在対策・働き方改革担当理事連絡協議会	28
九州医師会連合会第377回常任委員会	32
九州医連連絡会第28回常任執行委員会	33
ベストセラー	33
第120回九州医師会医学会 第1回準備委員会	34
九州医師会連合会第378回常任委員会	36
医師協同組合だより	38
医師国保組合だより	40
日医インターネットニュースから	44
理事会日誌	46
県医の動き	51
会員の異動・変更報告	52
ドクターバンク情報	55
行事予定	61
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	63
あとがき	82

お知らせ 令和元年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い	14
クールビズについて	31
第3回生命を見つめるフォト&エッセー作品募集	35
宮崎県医療勤務環境改善支援センター	37
医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください！	54
日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています	59
郡市医師会への送付文書	80
ご案内 宮崎県医師会親善ゴルフ大会	53

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成 14 年 3 月 12 日制定)

〔表紙作品：油絵〕

乱れ花

季節は移ろい、つわの花が乱れるように咲き揃った。絵の中の花も個性的で賑やかだ。さあ“早春賦”（吉丸一昌）を耳当たり良く聴こう。健気に咲く恐山の路傍の野の花や、夏山の笠ヶ岳、西駒ヶ岳の“お花畑”も忘れ難い。

日本国中至る所－草木国土悉皆成仏－
しっかい

なが ぬま こうざぶろう
延岡市 長 沼 弘三郎

会長のページ

行政と共に健康・地域医療を守る

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

住民の健康保持・地域医療は医師会の最重要分野です。行政でもその重要性から様々な対策や会議を設けて福祉・介護まで含めて広範囲に取り組んでいます。医療の基本は病める人を医師が適切に治療することであり、本来であれば単純な構図であるはずなのに、様々な要素から複雑になり多くの問題が発生しています。委員会や協議会である問題が検討されると、新しい問題が惹起して更なる対策が必要になり、似たような会議が設けられ屋上屋を重ねる印象が無きにしも非ずの感もあります。県医師会も様々な会議に協力出席しています。いくつか列記しますと、

医療審議会 知事の諮問機関として県内医療全般に渡り重要事項を審議します。様々な立場の代表で構成されます。この会はオープンで、マスコミも住民も所定の手続きを経れば聴取できます。審議会内に医療法人部会があり、医療法人に関する事項及び診療所病床の設置に関する事項等を審議します。この会は個人情報も多く含むために非公開です。

地域医療構想調整会議 最近重要視されています。医療圏ごとに設けられ、地域の実情に詳しい方々により構成され協議します。病床再編から地域包括ケアや在宅医療、介護まで含んで検討がされます。この会議で協議されて県段階での協議に繋がります。地域の現状を反映させるのに、重要な位置付けとされており地域医師会が中心となります。

県地域医療調整会議 医療圏域を超える場合等に全県をカバーするための会議です。

地域医療対策協議会 医師確保の推進、医療機関の機能分担・連携の推進等を協議します。医学部地域枠のあり様や医師以外の職員対策も議題になります。

地域医療構想会議 現在の状況を見て将来あるべき県地域医療を想定して対応するのが目的です。

その他 医療介護推進協議会 総合計画審議会 社会福祉協議会 がん対策審議会 がん診療連携協議会 地方創生推進会議等々があり、更に、地域医療に関連した協議会、委員会は多数あります。災害・救急対策、認知症対策、国関連、大学（宮大、県立看護大）関連、県病院関連 各種審査会関連、他団体との協議会等々国体やオリンピック関連のものもあります。数多の会に会長以下、理事が出席します。これ等の会議で地域医療についての協議を行い、事業を円滑に進めるために様々な研修会が開かれます。

健康志向は国民殆どが持っており、健康に関する消費は増え続けています。様々な健康に関する業種が医療類似行為と共に、健康…と名付けた商品や器具が真贋取り混ぜて無数に参入しています。更に、介護との境界も不鮮明になって来ています。

健康でない地域社会はあり得ません。医療・健康は衣食住と共に社会生活の根幹なのです。様々な問題はありますが、住民の健康を守るのは今後も行政と医師が中心となって取り組んでいかねばなりません。

(令和元年 8 月 16 日)

日州医談



スプリンクラー等設置と火災防災について

かわ の けい い ち ろ う
理 事 川 野 啓 一 郎

1 宮崎県におけるスプリンクラー等補助金交付額と件数

平成25年福岡における有床診療所の痛ましい火災事故（10名死亡）を受けて、消防法が改正され病院・有床診療所にもスプリンクラー等の設置が義務づけられ、スプリンクラー等整備に係る経過措置期間は2025年6月30日までとなりました。平成25年度より、スプリンクラー等整備事業として予算が組まれ、予算の範囲内で希望する有床診療所・病院に補助金が交付されています。

本県における、有床診療所・病院それぞれの補助金交付額と件数は表1に示す通りです。件数に関しては、有床診療所が漸減してきており、病院に関しても平成29年度の18件以外は少数の応募となっています。

この整備事業の活用に当たり考慮すべきこととして、処分制限期間（8年間）があります。整備後8年の間に、例えば厚生労働省の所管する事業（介護施設等）への転用は認められる可能性がありますが、それに属さない転用・取り壊しについては、補助金返還が必要となる場合があります。

しかし、スプリンクラーにより、発生した火災の99%は消火できると言われており、これまでの補助実績を見ると補助金活用により自院負担分は大幅に抑えられるので、この制度を大いに利用すべきと考えます。

2 火災被害の自験例

平成30年6月17日曜日17:15頃、本院すぐ裏の古い木造アパートより出火。たにぐちレディースクリニックから見ると（写真①）かつて飯盛山にいた白虎隊が城下の火災を鶴ヶ城の炎上と見間違っただと同様、本院が炎上していると見えたようです。

消防車が本院前に駐車し、ホースを本院の

通路上に通し、消防活動が行われました。

（写真②）

しかし、消火活動中本院内は焦げ臭い煙が充満し、ベランダは煙で全く見えない状態でした。アパートに面している厨房は部屋が熱せられとても中にはいられない状態でした。

火災報知器が鳴り始め、休日日勤スタッフが、防災訓練の順に従い、入院患者さんを火元に最も遠い部屋に誘導。エレベーターが使用できないので、集まってきた職員と警察の方にも手伝ってもらって、火元より遠い方の階段を使い、車いすの患者さんも含め、1階待合室に避難させました。

その後、院外へ退去との消防の指示で、警察が道路を一時遮断し、通り向こうの天満橋クリニック駐車場まで、雨の中の移動となりました。6月とは言え雨風の中、寒さを訴える患者さんが多く、消防の方と一緒に本院から毛布を持ち出し配布しました。しばらくして、患者さんのご家族から近くの事務所を開放するとの申し出があり、また、近くのデイサービス施設からデイルームを開放しますというそれぞれ温かい援助がありました。

19:00頃ようやく避難解除の連絡があり、患者さん全員無事病室に戻っていただき、夕食を食べていただくことができました。しかし、なお焦げ臭い煙が漂っており、ベランダは飛んできた大小様々な火の粉の残骸で足の踏み場もない程でした。本院が類焼を免れ、スプリンクラーが作動せずに済んだのは、当日降っていた雨のおかげだと思っています。

とにかく火は完全に消し止められ、死傷者がゼロであったのは喜ばしいことでした。自院からの出火ばかりでなく、隣家からの火災にも気を付ける必要があるという教訓になりました。（写真③）

【診療所】 (表－１) 宮崎県におけるスプリンクラー等補助金交付額と件数

	1. スプリンクラー		2. 自動火災報知設備		3. 火災通報装置		計	
	補助金交付額	件数	補助金交付額	件数	補助金交付額	件数	補助金交付額	件数
平成26年度	488,850,000	27	0	0	0	0	488,850,000	27
平成27年度	427,039,000	20	0	0	1,191,000	4	428,230,000	24
平成28年度	279,074,000	14	2,060,000	2	1,788,000	6	282,922,000	22
平成29年度	153,030,000	9	788,000	1	591,000	2	154,409,000	12
平成30年度	128,667,000	6	0	0	1,135,000	4	129,802,000	10
計	1,476,660,000	76	2,848,000	3	4,705,000	16	1,484,213,000	95

【病院】

	1. スプリンクラー		2. 自動火災報知設備		3. 火災通報装置		計	
	補助金交付額	件数	補助金交付額	件数	補助金交付額	件数	補助金交付額	件数
平成26年度	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年度	167,997,000	5	0	0	248,000	1	168,245,000	6
平成28年度	229,107,000	7	0	0	0	0	229,107,000	7
平成29年度	923,425,600	18	0	0	0	0	923,425,600	18
平成30年度	170,154,000	5	0	0	0	0	170,154,000	5
計	1,490,683,600	35	0	0	248,000	1	1,490,931,600	36



①たにぐちレディースクリニックより見た
建物の炎上状況（谷口二郎先生提供）



②本院を通過の消防活動
（谷口二郎先生提供）



③左が全焼したアパート、右が本院

は ま ゆ う 随 筆

その 3

(7, 8, 9 月号に分けて掲載しております)

閑 話

延岡市 長沼医院 なが ぬま こうざぶろう
長 沼 弘三郎

地域の“でもしか医者”（医者にでも、開業医でしか）にたどり着いてから、今我が身を振り返ってみて、ほっとしているかと思いきや日々何かにせかされている。

ここ 9 か月間をさかのぼって、めばしい“関わり合い”をひろってみる。

絵：長谷川利光展（油絵：東京・久留米），上田晚霞展（水彩画：信州上田），瀧澤長幸展（鉛筆画：京都），弥勒展（油絵：宮崎），荒木十敏展（日本画：長崎），坂本正直展（油絵：宮崎）とめばしい地方の画家の展覧会に足を運んだ。

写真はヨシダナギ展（福岡）に尽きる（アフリカの少数民族の出で立ちはやさしく絵画美）。合間を縫って全国日曜画家展，全日中展，県医師会医家芸術展に向け油絵 6 点制作。

ばてても山登り。英彦山，由布岳。下手の横好きのゴルフは 2 回。

旅：雪の白川郷と戦国の世天正大地震で埋没した帰雲城跡を訪ね高遠まで足を伸ばした。帰って沖縄本部の蝶と蘭展へ。別の日，河口湖から雨上がりの冠雪した富士山を遠望。

5 月連休は孫達と善光寺と雪形の白馬三山・戸隠山を巡った。6 月は“ひとり参加”の河西回廊・敦煌の旅。莫高窟第 57 窟観世音菩薩（美人画）に見入る。

庭いじりもする。ふくいくと咲くテッポウユリ 10 鉢。

コンサート：“交声曲・海道東征”と“海ゆかば”（東京）。心底から“津軽のふるさと”（美空ひばり）と聴き合わせ。

NHK 放送博物館に立ち寄り：“明治神宮外苑学徒出陣壮行会”等“あの時あの声”が耳にとまる。博多座で歌舞伎“鯉つかみ”を，相撲は九州場所を升席で見た。

映画：“ぼけますからよろしくお願いします”“ばあばはだいじょうぶ”“長い別れ”の 3 本。老いによる認知症がテーマ。他人事ではない。毎朝新聞の切り抜きをしているがいかに当て読みが増えたことか。

“多忙自慢”を見せびらかしているようで心苦しいが，どうしてこんなに気がせいて，せわしく“さるき”回るのか。一言。何かやり残しがあるような気がするのと，迫り来る疎外感と孤独感にさいなまれないように，ひいてはボケを避けるためと言えようか。息子もかねがね年を取って何をしても良いが「もうろく 耄碌するな，借金残すな」と言いつのっているし。

マグロは口を開けて一生眠らず泳ぎ続けなければ窒息死してしまうと言われている。それに似て私も医者のかみしもを脱ぎ捨て，上書きでも良いが，このままあれこれに手を出し続けて行こうかと思っている。

さりながら……。

玩具の海

宮崎市 金丸脳神経外科 福^{ふく}富^{とみ}ア ツ

「明治は遠くなりけり」と言われて久しい。戦争もなく色々の世の難問が解決し平和な時代が長く続いて令和に移行したが、やがて平成も遠くなっていくのだろう。その間、飛躍的に色んなことが発展し平和な良い時代になったが、まだ解明されていない難問はマグマとなつてくすぶっている。マグマは何時何処で爆発するか分からない。医界にあっても同じではないだろうか。

戦後の一番厳しい時代に医師になったが栄養失調状態でぶらぶらとしていた時、頼まれて近くの結核療養所に一時的に勤務し始めた。患者や家族に寄り添った治療どころか当時は治療法もない末期の患者の家族と共に悲嘆に暮れるだけであった。その後予防を目指し、保健所へ移ったが、力の無さを知っただけであった。その後、県病院小児科に勤務し、実際にいろいろ勉強させてもらった。その時に書きしるしておいた心のつぶやき（俳句もどき）を並べて責めを果たしたい。

ついて来た児と山の夕焼け翔ぶわたし
ピーヒョロロ祭りが行くよ児の輸血
地図状の火傷ランドセルは枕元
解剖終る児の眼のような花火降り
埋葬しきれぬ嬰の眼の星はどれだろう
解剖した子等が兎となる満月忌
母よ歎くな るみ子またたく勲章の空
桐一葉がタクト振る亡き児の夕暮れに
玩具の海に翼展げる白血病

ダナエ

宮崎市 隆徳会 菜花園 西^{にし}村^{むら}篤^{あつ}乃^{のり}

ダナエとは、ギリシャ神話に登場するアルゴスの王女である。“ダナエの生む孫により殺されるであろう”と神託を受けた王アクリシオスは、ダナエを男性に会わせないため、塔（もしくは地下室）に閉じ込めてしまう。しかし、全能の神ゼウスは黄金の雨に化けて、易々とダナエの部屋に入り込む

ゼウス（英語名ジュピター）は好色で、妻のヘラ（英語名ジュノー）の目を盗んでは浮気をし、恋の成就のためには何にでも変身する。例えば、ヨーロッパの語源となった“オイロッペの掠奪”では牡牛に、白鳥に化けてレダを、雲に化けてイオを、そして雨に変身してダナエを自分のものにす。

ルネッサンス時代からギリシャ神話は好んで、よく絵の題材に用いられた。特に女性は、神、あるいは、歴史上の人物ならヌードで描いてもよいという暗黙の了解があったので、作者にとっては腕の見せ所であったに違いない。

私が最初に見た“ダナエ”は、ヤン・ホッサールト（1527年、ミュンヘン）の作品で、まだ少女の面影を残していた。コレッジョ（1531年、ボルゲーゼ、ローマ）になると、成熟した女性で描かれている。最近では、クリムトの赤毛のダナエ（1907年、ウィーン）が有名である。

エルミタージュ美術館で、レンブラント（1638）とテツァーノ（1553）のダナエが同時に見られるので、私にとって最後の旅になるであろうロシアの美術館巡りを決行した。

1985年リトアニア人青年がレンブラント作ダナエの前に立ち、裸婦の腹部にナイフを突き立て切り裂き、その上硫酸を浴びせかけた。ダナエの圧倒的官能美が男を狂わせたという説があったが、精神錯乱者の犯行とされた。修復に

12年もかかったが、世界的至宝が再度展覧され、それを鑑賞できることに喜びと同時に原作の状態には戻らない無念さを味わった。

搭乗待合室の風景

高鍋町 医療法人愛生堂 さか た もろ みち
坂田病院 坂 田 師 通

6月の土曜日の午後、私は、東京で開催されるある学会の講習会に出席するために宮崎空港にいました。出発時刻の1時間以上前に搭乗待合室に入ったので、待合室内をあちこち歩き回っておりました。7番搭乗口の付近のソファーに子どもが食べ散らかしたと思われる弁当のゴミが放置されており、数回通り過ぎても、そのままになっておりました。何回目だったのでしょうか？ 7番搭乗口に近づいた時、突然白髪の紳士が、その放置されたゴミを手際よく片付けてゴミ箱に持っていき、その後は何事もなかったように書物に目を通されたのでした。その紳士の顔に見覚えがあり、その方は宮崎市内の某有名病院の産婦人科の部長先生でした。

私は、以前にある神父さんから聞いた古代ギリシアのディオゲネスという人の話を思い出しました。ディオゲネスは、とにかく人間を観察するのが好きな人で、ある日彼は道端に立って道行く人を見ながら笑っていたそうです。「何が可笑しいのですか」と通行人が聞くと「道の真ん中にあるあの石が見えるかね。朝からここで見ていたのだが10人の人が通り、それぞれ石に躓いて文句を言った『何でここに石があるのか』とか『誰がこんな石を置いたのか』などと。しかし、そのうち誰一人として、他の人が躓かないように、その石を取り除けようとはしなかった」と答えたそうであります。

私は、その産婦人科の部長先生がとてもカッコイイと心の底から思い、一方で Bystander の自分を情けないと思いました。某病院には、当院からも年間多くの妊婦さんがお世話になっております。人が躓かないように、そっと石を取り除く部長先生のおられる病院で産まれる子ども達は、きっと将来すばらしい日本人になるのだろうなと確信した日でもありました。

我が家の味噌造り

高鍋町 大森内科医院 おお もり ふみ ひこ
大 森 史 彦

毎年2月頃になると、我が家恒例の味噌造りが始まる。以前は、妻の実家から地元農協の造る非加熱無添加味噌を送ってもらっていたが、それがなくなってしまった。ちょうどその時いつも利用する有機、無農薬、無添加食品を扱う会社で手作り味噌セットが発売された。国産煮大豆、白米糀、天然塩がセットになっていて、仕上がりは3.5kgの味噌となる。

材料を厚手のビニール袋に入れ、よく混ぜて足で踏んでいく。大豆がよく潰れるまで30分くらいかかる。よそ見をしていると袋の端が破れるので集中して慎重に踏んでいく。以前、駐車場に袋を持って行って肉たたきでたたいてみたが袋が破れるばかりでうまく潰れなかった。手でたたくなどいろいろ試したが結局足で踏むのが一番よくできる。

それを容器に移して部屋に置いておくと発酵が進み茶色く色づいた味噌ができてくる。月に1回は中を見てカビを取り、上下を入れ替えるようにかき混ぜて少し塩を振ってまた保存する。6月頃にはほどよく発酵が進み食べ頃となる。この後は密閉容器に入れて冷蔵庫で保存する。

最近は、息子一家と娘の分も作るようになったので全部で5セットとなった。1日ではなかなかできないので日曜日2回分でやっとでき上がる。毎月のお手入れも容器5つとなると面倒な物だ。気を許すとカビだらけにしてしまう恐れがあり細心の注意が必要だ。初夏の頃味噌がやっとでき上がり子ども2人に発送してしまうと肩の荷が降りて気持ちが軽くなる。息子には自分でキットを買って作ればというのだが、なかなかそこまで手が回らないらしい。結局毎年田舎に住む老夫婦の出番となる。

無添加で、加熱処理をしないので月日とともに微妙に味が変化する。でも我が家の味噌汁は他の味噌では納得する味が出ないし、子どもたちも楽しみにしているので、毎年せっせと味噌造りに励むのである。

「かかりつけ医」に情報の集約化を!!

日南市 きよひで内科 かわ の きよ ひで
クリニック クリニック 河 野 清 秀

ある日のこと、「先生、この薬（ステロイド）はもう出されていませんか」多病高齢者の病態説明時に付き添いの娘さんに言われた。長年、当院を「かかりつけ医」としていた患者さんだった。彼女は徐々に多病となり、ある病気で県病院より大学病院に紹介され、手術後、大学で治療されていた。その後、改善しステロイド剤は飲まなくてよくなっていた。午前中の忙しい時間に、薬の確認に10分以上を費やした。大学受診は、当院からの直接紹介ではなく、県病院経由であったために当院に情報が届いていなかったのだ。

私は大学では血液専門医、日南市立病院では

内科専門医、内科診療所を開業してからは総合診療医となり患者さんの病気に応じて領域を広げてきた。地域医療の第一線の診療所として全身CTを導入し検査技師を雇い、患者さんの病態把握に努めて来た。だからこそ、例えば警察からの突然死の問い合わせにも日頃の病態管理で「かかりつけ医」として「異常死」でないことを示すことができて来た。

また、各人の病態を医療秘書に伝え電子カルテに記載させ、他の医療関係者に理解しやすい内容としてきた。それ故に二次、三次病院への円滑な紹介が可能になっている。しかしながら二次病院から三次病院、専門病院に紹介されると返事が滞り病態把握が困難になることがある。特に高次病院での抗癌剤、ステロイド等の免疫抑制剤は病態に影響が出る。病態把握が複雑になり、「かかりつけ医」として感冒等の日常の病気でも対応に時間がかかることがしばしばある。

当院は昨年度、県立日南病院に218件の紹介状を書き、その他の病院を含めると約400件を紹介している。これらの返事の大半は郵便物なので時間差も出る。昨今、二次病院等の高次病院は全て電子カルテが導入されている。それであれば「公共クラウド」を利用し、医療機関間の伝達情報をこれに載せて情報の一元化はできないものか。患者さんが最初に受診する診療所の「かかりつけ医」は、時間差なし待ったなしの情報を必要としている。



Fib-4 index

宮崎市 宮崎医療センター
病院

う と ひろ ふみ
宇 都 浩 文

肝細胞癌（肝癌）は減少傾向ですが、非B非C型肝炎は増加傾向で、そのような肝癌の多くはアルコール性肝硬変と非アルコール性脂肪肝炎（NASH）が原因と考えられます。また、進行した状態で発見される肝癌も稀ではなく、定期的スクリーニングが十分行われていないことが一因と考えられます。以前は、肝癌の早期発見のために、ウイルス性肝疾患患者の囲い込みが重要であることが周知徹底され、肝癌スクリーニングが早期発見に貢献していました。しかし、最近ではその囲い込みが難しくなっています。非アルコール性の肝疾患の中で、NASHは肝硬変に進展し、肝発癌のリスクがあるため、定期的なスクリーニングが必要です。多くの脂肪肝患者の中でNASHを囲い込むことは容易ではありません。また、進行した状態で発見される非B非C型肝炎患者を減らすためには、糖尿病や肥満患者の肝癌スクリーニングが重要ですが、すべての糖尿病や肥満患者に肝癌スクリーニングを行うことは現実的ではありません。

最近、NASHの拾い上げに「Fib-4 index」が有用であることが報告されています。これは年齢、AST、ALT、血小板数の4項目で計算するものです。

【計算式】 $(\text{年齢} \times \text{AST}) / (\text{血小板数} \times \sqrt{\text{ALT}})$

判定基準は明確なものはありませんが、1.45以下はNASHの可能性が低く、肝発癌のリスクも低い。一方、3.25以上は肝線維化の進行したNASHの可能性が高く、肝発癌のリスクも高いと考えられます。この判定式は、C型慢性肝炎などの肝線維化予測にも有用であり、必ずしも背景に脂肪肝が存在する必要はないものの、ASTや血小板が変動するような非肝疾患でも

異常高値（疑陽性）となることに注意が必要です。また、基準値は報告により異なるため、判断が難しい面もありますが、日常診療でよく測定する検査のみを使用しており、糖尿病患者で脂肪肝が疑われるような場合は、Fib-4 indexを算出されてみてはいかがでしょうか。インターネット等で検索されれば、簡単に算出できるツールが見つかります。

万葉集と額田王と “アカハライモリ”と

宮崎市 小池レディースクリニック

こ いけ ひろ ゆき
小 池 弘 幸

新しい元号は「令和」に決まった。出典は万葉集だという。今まで、中国の古い漢籍から採用していた。しかしこのご時世、いつまでも中国からの借り物でもあるまいという大英断である。

万葉集は私の好きな歌が沢山入っているので時々読む。

とりわけ私の好きな歌は、額田王の歌である。彼女の歌はロマンチックであり、ある意味フェロモンの香りがする。

「茜さす 紫野行き 標野行き 野守は見ずや 君が袖振る」。「袖振る」は斎藤茂吉によれば、恋愛心の表現で、男女いずれの場合にも使われたという。この歌は、大海人皇子（天武天皇）と中大兄皇子（天智天皇）の二人に求愛された額田王が、その揺れ動く心の内を詠ったものであると以前から解釈していたが、最近の解釈では少々違った解釈もあるようだ。

ところで、両生類のアカハライモリの雄は、尾からフェロモンである「ソデフリン」という物質を分泌して雌を誘う。このフェロモンは、先の「茜さす…」の歌の「袖振る」に因んで命

名された。発見者の早稲田大学の菊山榮名誉教授が1995年にScienceに発表した。アカハライモリの雄は尻尾を振って求愛することから、求愛＝袖振る＝ソデフリン（sodefrin）と名付けられたそうである。素敵なネーミングである。

2017年、雌イモリもフェロモンを出すことが発見され、アイモリン（imorin）と名付けられた。古語で「イモ（妹）」は「恋人・妻」を指し、「リン」は「ソデフリン」のリンだそうである。由来は額田王の歌への返歌として大海人皇子が詠んだとされる歌「紫草のにはほへる妹を憎くあらば 人妻ゆえに吾恋ひめやも」の妹から取られたという。

私は「茜さす…」の歌を聞かたびに、決まってアカハライモリを連想するのである。

笑うことが好きですー3

串間市 のだ小児科医院 野 田 たかし 隆

実は南那珂医師会の「波状岩」という雑誌に4編投稿していますので、これが7編目です。笑うことが好きというより、笑われることが好きなのかもしれません。

最近、川柳にはまっています。「月間保団連」という雑誌の「Dr.のつぶやき川柳」に毎月投稿しています。

年間大賞の秀句賞に2017年度と2018年度に2回選ばれました。ペンネームは座高一です。

- ・急患は 急ぐ患者の 意味ですか (2017)
 - ・一面と 三面の差が わかりません (2018)
- 2018年度に掲載されたのは

- ・誤嚥
- 呑み込みの 下手さ加減も 親に似て (5月号)

- ・自由題
- 一面と 三面の差が わかりません (6月号)
- ・自由題
- 記録には 記憶にはない 事実あり (7月号)
- ・職業病
- 小児科医 赤ちゃん言葉が 出してしまう (8月号)
- ・先天性
- 胴長は 生まれつきの ペンネーム (9月号)
- ・自由題
- 痛くない 言う母親が 目をつぶる (12月号)
- ・自由題
- 孫の数 増えて減るのが お小遣い
(2019 1月号)
- ・薬剤師
- 薬剤師 やくざ医師では ありません
(2019 2月号)

「月間保団連」掲載よりも、ボツになった句にも愛着のあるものがあります。馬鹿だなあーと笑ってやってください。

- ・雨上がり 長靴のなか なぜ濡れる
- ・白内障 術後に見えた 妻のしわ
- ・ゆっくりと 老化は走っちゃ いけません
- ・和漢薬 わかんない時 処方する
- ・健診で 後ろに倒れる スポーツマン
- ・肥満児を 好青年と トランプが
- ・北原と 言うて行こう 咳エチケット
(ハクシュウ→ハクション)
- ・東大を 出て統計が わからない
- ・合格は 知力、財力 OB会
- ・賀状減り 喪中の知らせ 増えている
- ・半生が 反省ばかり 詰まってる
- ・夏バテよ 夏ヤセつれて やってこい

寒ーい川柳で納涼になれば幸いです。

伝へ聞かん人またまた 速やかに去るべし

日南市 新木医院 ^{あら き せい ごう}
新 木 正 剛

きみひとり別れて遠くゆきにけり

この水色の紫陽花の頃

恋の歌ともとれるが、実は父が亡くなった時詠んだものである。昭和61年6月16日、母と私の見守る中73年の生涯を閉じた。これでよかったのかネ？ 遺影と視線を合わせるとふと思ってしまう。7歳で父親をなくし、22歳のとき母親も死去。新婚わずか6か月で召集令状が来て出征、中国大陸で2年9か月の軍隊生活。無事生還できたのはよいが、無理が祟って49歳の若さで脳出血発症。その後は再起不能のまま23年間の闘病生活。心に抱いていたであろう夢も叶うことなく、はかない非凡な一生だった。あの朝、郷里の庭の一隅には梅雨の晴れ間の陽光を受けて、ひっそりと紫陽花の花。介護保険等なかったあの時代、女の細腕で23年間必死に支え続けた献身的な姿は筆舌に尽くし難い。父が呼べば声が届く所に常にいて守り続けた、けなげな上州女。その姿に近所の人達も驚いたり感心したりしたものだが、1人減り2人亡くなり今では口に出す人もない。生きていれば今年103歳になろうか。

褒むる人そしる人共に世にとどまらず
伝へ聞かん人またまた速やかに去るべし
(吉田兼好)

父が亡くなった朝の庭に見た紫陽花の花。あの日以来この花に一層愛着を覚える。うすいピンクに濃いピンク、うすい赤、濃い赤、淡い青もあれば濃い青もある、そして白も。それぞれが鮮やかに咲いて見る人の心を和ませしてくれるが、とりわけ、雨に濡れたモンリオールブルーが一番好きである。当院の玄関先には真っ白

な紫陽花が今年も綺麗である。岩切貞七さんからいただいた形見とも言うべき花でいろいろな思い出が甦る。山奥の部落で寝たきりの奥さんの看病をしながら田畑を耕して生計を立てている律義なご老体であった。1か月に1度この老々介護の患家を訪問するのがいつの間にか楽しみになっていた。お茶も何も出なかったがこの家で心の豊かさをいただいて帰るのが常であった。ある日、1mほどの木製の植木鉢に植えた紫陽花の木を軽トラで運んできて私どもの花壇に植え替えて帰って行った。曰く、「これは真っ白な品種で北郷町ではワシの家にしかない、あんただけ特別にやる。内緒だよ!」。その1~2年後咲き出したがなる程混じり気のない純白だった。訪れる人は皆驚きの目で見えたが噂はあつという間に拡まってしまったようだ。内緒で分けてほしい、と懇願?する人も出てくる始末で数年後には、この秘密の花があつちでもこっちでも咲いている姿を見かけるようになってしまった。「ここだけ、とあれ程念を押したのに!」と本家本元の故人もさぞかし苦笑いしているに違いない。この形見の花は今年も見事に白く咲き誇っている。当初純白だったこの花も最近では極くうすいブルーが混じってしまった。思えばあれから15年、時代の流れと共に色も少しは変わるのだ。先日朝のBSテレビ「こころ旅」を観た。農家の人が田植え機に乗って大きな水田を一人で器用に植えている光景を見て、「昔はあんなの(あんな便利な機械なんて)なかったもんなあ」と火野正平が言っていた。おや、この男昔の田植えを知っているのかね?!今まであまり好感を持てなかったのに、この一言で少し印象が変わった。郷里群馬に眠る父も母もそしてかく言う私も昔スタイルの農業の時代に生きた者であるが厳しさ辛さは口に出して言うことができない(拙冊ふたつの唄2012)機械化が浸透しきってしまった現在、苦勞話を語っても耳を貸す人が何人いるだ

ろうか、まして、一本一本の落穂を拾う人等何人いるだろうか。

ほむる人そしる人共に世にとゞまらず
伝へ聞かん人またまた速やかに去るべし
誰をか恥じ、誰にか知られん事を願はん
(吉田兼好)

いたずらに年を重ねて76年、郷里群馬との距離はますます遠くなりつつある。数年前父母の墓前に線香を供えてきたが、懐かしい赤城山の雄姿、田畑の間を流れる小川の水の色、村の鎮守の森など昔と全く変わらなかった。しかし路上ですれ違う人々の中に知り人はほとんどなくそこでは私はいつの間にか余所者になっていた。不肖の息子はこれでよかったのだろうか、今でもよく思う、特に紫陽花の頃、そして春のダイコン花の咲く頃は尚更である。

春のミニ花壇

宮崎市 とも なり ひさ お
友 成 久 雄

昨年11月、ミニ花壇に50本ぐらいの花の苗を植えた。中央に植えたダリアは12月中旬頃から花が枯れ始め、年末にはすべて散ってしまった。やはり夏の花だったのだ。植木市の始まる11月に花を咲かせたのは業者の技術だったのだろう。ガーベラや美女ナデシコなども極寒には耐えられず枯れてしまった。同じナデシコ科のセキチクは大きく成長し、真冬まで花を付けていた。ビオラは冬の間も成長して花数を増やしたが、花色によって差があった。赤色のキンギョソウも赤色のがずば抜けて大きく成長し、春先に2回目の花を咲かせた。サフィニア(ペチュニアの新品種)の成長は驚くほどで、

地を這うように茂り、植えたときの数倍のスペースを占めるまでになった。

早春から元気がいいのはスカビオサ(別名マツムシソウ)。花茎が林立し始め、先端に次々に青紫の花を付ける。高低が様々で、花数が多い。一方、ハボタン(アブラナ科)は菜の花のように高く伸びて、黄色の花を咲かせた。花期は短く、小さな鞘に入った種をおびたしく多く付けた。

キンギョソウと深紅のサフィニアは早春より著しく大きく茂り、2回目の花を付けた。

4月になって、冬に枯れた花の跡に春の花を植えていった。3株のゼラニウムはハーブの一種で多年草。ピンク、紫、白の3株で、まだ小さく弱々しい。その後方に株立ちになった大花のガザニア(キク科)を植えた。2株とも花色は赤っぽいと黄色っぽいと、どちらも複雑な色をしている。花壇の左前列に赤と白のペゴニアを数株植えた。勢いがよく成長が早い。花も多く賑やかな感じである。赤紫のアンゲロニア(ゴマノハグサ科)も1本初めて植えてみた。茎は細いが株立ちで、赤紫の小さな花が茎の上から下まで多数付いている。

草花のような赤い花を付けたブーゲンビリアが目に残り、1本植えてみた。言うまでもなく樹木だが、矮性のようで小さく、今のところ違和感はない。左奥に小型のケイトウを20本ぐらい群植してみた。花色は赤と黄色、オレンジなど様々で、円錐形のものばかり。子どもが集ったみたいでなんとも可愛い。花ことばは「おしゃれな恋」だという。

ポピュラーなトレニアとニチニチソウを数本ずつ植えたが、久しぶりで懐かしい気がした。トレニアはナツスミレの別名がある1年草で、多花性で5~10月と花期も長い。また、こぼれ種で毎年発芽するという。

5月初旬、雑草としては葉っぱの大きい見知らぬ植物が生えてきた。ジャガイモの葉に似て

いると思った。3株が離れて成長し始めた。大分大きくなってから昨年植えたダリアと分かった。ダリアは球根植物だったのを忘れていた。自生したかのようでちょっと感激だった。ただ、1株は去年植えたのと同じ場所だが、他の2株が離れた所に発芽したのはなぜか分からない。

花がいっぱい咲き出すと花柄摘みが忙しい。多花性のビオラやスカビオサ、キンギョソウなどは、2、3日見ないと花柄が目立ってくる。花柄は種になるから、それだけ養分を奪うのだ。暖かくなると雑草が生えるのも目覚まし

い。多くの雑草は草花の下葉の周辺や株間に生えるが、ミツバは小さく弱々しい草なのに、株の中にも遠慮なく侵入してくる。雑草は小さいうちに指先で抜き取るのが望ましい。指先を使う作業には快感が伴い、脳にも良いといわれる。

春の花々はみずみずしく、勢いよく成長するので、花壇にも活気を感じさせる。毎日起床時に眺めるのが楽しみだ。また近年めっきり減った昆虫類だが、たまにチョウチョや蜂などが花に飛んでくると、嬉しい気がする。

お知らせ

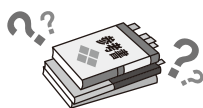
令和元年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生求職のお願い

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を県内3教育機関に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも力を入れています。

今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、何卒、県内3教育機関からご採用いただきますようご検討をお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせ等につきましては、直接各教育機関の担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

宮崎学園短期大学 (宮崎市)	宮崎医療管理専門学校 (宮崎市)	都城コアカレッジ (都城市)
就職希望者20名 (男1名、女19名)	就職希望者16名 (男1名、女15名)	就職希望者5名 (女5名)
連絡先：TEL0985-85-0146 宮崎市清武町加納丙1415 担当：田村 広美 武村 順子	連絡先：TEL0985-86-2271 宮崎市田野町甲1556-1 担当：福元 進 崎田ゆかり	連絡先：TEL0986-38-4811 都城市吉尾町77-8 担当：吉原真由美 谷山真菜己



あなたできますか？

—平成30年度 医師国家試験問題より—

(解答は36ページ)

1. 筋強直性ジストロフィーでみられるのはどれか。
 - a 緑内障
 - b 腎不全
 - c 嚥下障害
 - d 甲状腺機能亢進症
 - e 高ガンマグロブリン血症
2. 30歳の女性。無月経となり市販の妊娠反応検査が陽性のため来院した。月経周期は30～50日型で、最終月経から算出した妊娠週数は10週0日であった。超音波検査で子宮内に心拍を有する胎児を認めるが、頭殿長は妊娠8週2日相当である。

現時点の対応として適切なのはどれか。

 - a 自宅安静を指示する。
 - b 妊娠週数を修正する。
 - c 食事療法を指導する。
 - d 母体の血糖値を測定する。
 - e 絨毛検査の必要性を説明する。
3. インフォームド・コンセントについて正しいのはどれか。
 - a 同意後は撤回できない。
 - b 医師法に定められている。
 - c 文書で意思を確認すればよい。
 - d 医療従事者の責任回避が目的である。
 - e 患者の主体性を重んじて行う行為である。
4. ヘルシンキ宣言で述べられているのはどれか。
 - a 安楽死の条件
 - b 健康の定義
 - c 人を対象とする医学研究の倫理原則
 - d プライマリヘルスケア
 - e ヘルスプロモーション
5. 出生後30分を経過した在胎40週の新生児で異常を疑う所見はどれか。
 - a 直腸温37.1℃
 - b 心拍数120/分
 - c 収縮期血圧60mmHg
 - d 呼吸数44/分
 - e SpO₂85% (room air)
6. 37歳の初産婦(1妊0産)。妊娠30週に両下腿浮腫の増悪を主訴に来院した。これまでの妊娠経過は順調であったが、妊娠27週ごろに両下腿浮腫を生じ、28週ごろから浮腫の増悪を認めた。意識は清明。脈拍72/分、整。血圧160/104mmHg。尿検査で蛋白2+である。ノンストレステスト〈NST〉はreactiveで、子宮収縮は認めない。入院後安静にして血圧を再検査したところ、164/106mmHgであった。

投与すべき薬剤はどれか。

 - a β_2 刺激薬
 - b ループ利尿薬
 - c 硫酸マグネシウム
 - d ドパミン受容体作動薬
 - e ベンゾジアゼピン系抗不安薬
7. ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ〈UHC〉について中心的に取り組む国際機関はどれか。
 - a ILO
 - b WHO
 - c JICA
 - d OECD
 - e UNAIDS
8. 医療事故調査制度について正しいのはどれか。
 - a 調査は院外機関のみが行う。
 - b 診療に起因した死亡全てが対象となる。
 - c 事故発生時は医療機関から警察に速やかに届け出る。
 - d 調査が終了するまで、医療機関は事故の説明を遺族にしてはならない。
 - e 医療の安全を確保するために医療事故の再発防止を目的とした制度である。
9. 高齢者の内分泌系にみられる特徴はどれか。

2つ選べ。

 - a ギナドトロピン分泌低下
 - b コルチゾール分泌亢進
 - c インスリン抵抗性増大
 - d サイロキシン分泌低下
 - e レニン分泌低下
10. 45歳の男性。造船所でアーク溶接作業に従事している。本日、午前11時ころ、作業場が暑かったので、保護具を外して汗をぬぐってしまった。溶接時に発生する光に曝露したという。特に自覚症状はなく、その後の作業にも差し障りはなかったが、念のためにと同じ作業場の同僚が気遣い、昼食後、午後2時に同僚とともに医務室を訪れた。意識は清明。眼球結膜に軽度充血を認める。視野は良好。眼や耳の痛みは訴えていない。瞳孔、口腔粘膜および皮膚に異常を認めない。

対応として適切なのはどれか。

 - a 問題ないと伝える。
 - b 救急車を要請する。
 - c 水分を経口摂取させる。
 - d 呼吸機能検査を勧める。
 - e 眼科医への紹介受診を勧める。

エコー・リレー

(529回)

(南から北へ北から南へ)

山歩きの効用

延岡市 県立延岡病院 おお つか てる お
大 塚 晃 生



学生時代からアウトドアが好きで関連した部活やサークル活動はしていました。卒業してからは仕事が忙しくて、あるいは、子どもが小さい頃は休止でした。延岡に単身赴任してし

ばらくしてから仕事がOFFの日にはちょこちょこ出かけるようになりました。延岡を起点とすると、行滕山、大崩山、祖母・傾、霧立越、九重連山、由布・鶴見等、宮崎からだとなかなか行きづらい山も登山口まで簡単に行けます。この地の利を利用しない手はありません。

新緑の森の中を歩く爽快感、溪流の音、春の花、秋の紅葉、冬の樹氷、氷結した池の上を歩く非日常感、山頂からの景色、下山後の温泉、そしてビール、気分転換になるし、これを楽しみに仕事も頑張れます。子ども達が大学に進学してからは家内と一緒に登山することが多くなり、登る山もあまり険しくない山になりました。登山口までの車の中、あるいは、山中を歩いている時には会話の時間も持てます。職場の若い人達にも登山に興味のある人がいて、たまには一緒に登山をしています。共通の話題ができ、コミュニケーションツールにもなっています。職場とは関係なく新たに登山を介して知り合いになったつながりもあります。

運動ということに関しては、月に1～2回の長時間の登山よりも、短時間の低山でも毎日登ることの方が効果のあることは明らかですが、これはちょっと無理です。まもなく還暦となるいい年なので体力増進ではなくて、無理のない範囲で体力維持と気分転換、そしてコミュニケーションを主目的として、ボツボツと継続していこうかと思っています。

[次回は、都城市の野田 俊一先生をお願いします]

心の雑草を取る

宮崎市 ふくだ整形外科 ふく だ けん じ
福 田 健 二



我が家には狭いながらも庭と花壇がある。緑の庭や花を愛でるのは幸せなことだが、困ったことに、春になると至る所に雑草が生える。抜いても抜いても生える。年に2回庭師に入っ

てもらって樹木の剪定とついでに雑草処理をお願いしているが、春から夏の終わり頃までは1～2週間空けるとすぐに生えてくる。多分、一夏放置していると庭は荒れ放題になるだろう。除草剤を数種類試したが、芝生に優しい除草剤は効き目が今一で、根から枯らす強力なグリホサート系除草剤は芝も枯らすし発癌性があることが判って使用を止めた。最も有効な方法はこまめに雑草を抜くことである。ただ、長い時間、しゃがんで作業をしていると、腰は痛いし脚は疲れるし、汗だくになる。下手をすると熱中症の危険もある。でも、不思議なことに雑草を取っていると心が洗われるような気持ちになる。雑草の根を掘り起こした時の土の匂いは、なぜか懐かしい。雑草の陰や地面にいる虫達がたくましく生きている姿を見て愛おしくなるし、そもそも雑草が抜かれても抜かれても生えてくるそのたくましさに敬意を表したくなる。自分自身と比べて、なんと自然界のたくましいことか。私もまだまだ人間として未熟なので、心に雑念という雑草が生える。一心不乱に無心で雑草を取った後で、綺麗になった庭を眺めながら晴れやかな気持ちで冷たいお茶で喉を潤す。至福の時だ。実は雑草を取りながら自分自身の心の雑草を取っているのかもしれない。

[次回は、宮崎市の神薗 豊先生をお願いします]

メディアの目



金融のチカラ

読売新聞 宮崎支局長

わか まつ けん いち
若 松 健 一

足袋づくり100年の老舗「こはぜ屋」が、革新的なランニングシューズの製造に挑む——。池井戸潤さんの小説「陸王」。取引銀行の若手バンカーによる助言や後押しをきっかけに、資金繰りなどの難関を乗り越えながら、新規事業の道を切り拓いていく。久しぶりに再読し、「金融」の役割について改めて考えさせられた。

金融業界は大きな変革期にある。▽人口の減少▽日本銀行の金融緩和に伴う超低金利の長期化▽IT（情報技術）企業など異業種参入による競争激化——といった要因から、従来のビジネスモデルを続けているだけでは、収益を伸ばしづらい状況に直面している。

地域金融機関を取り巻く環境はとりわけ厳しい。金融庁によると、全国の地方銀行・第二地方銀行の約半数が、2018年3月期決算で、貸し出しなど本業の収益が2期以上連続して赤字となった。19年3月期決算でも合計の最終利益は3期連続で減少したという。

地域金融機関の体力が低下すれば、地元企業への支援も停滞し、経済活動がますます疲弊しかねない。事態を重くみた政府は、新たな成長戦略の中で地銀の統合を促すなどして、経営基盤の強化を図っていく姿勢を示している。

業界再編の行方に目が向きがちだが、取引先の支援や地域振興の実効性を高めようとする足元の動きにも注目したい。

宮崎銀行は、大分銀行（大分市）との間で、地方創生に関する包括連携協定を結んだ。独立経営を維持しつつ、観光振興や地域ブランドの発信、取引先の本業支援など、幅広い分野で連携していく方針だ。

宮崎銀行の経営幹部は「人口減少による経済規模の縮小を甘受してしまっ前は進めない。地域を元気にするためのあらゆる施策に挑む。地銀が生き残る『解』はそれしかない」と力を込める。宮崎太陽銀行も、南日本銀行（鹿児島市）、豊和銀行（大分市）の2行と業務提携し、取引先の販路開拓に関する支援強化に乗り出している。

「陸王」で、こはぜ屋の新規事業をリードした若手バンカーは、取引先の将来性を重視しようとしな銀行に窮屈さを感じ、「もっと夢のあるビジネスをやりたい」と、投資会社に転じる。地元根を張る地域金融機関こそが、「夢のあるビジネス」で地方経済を活気づけてほしい。＜金融のチカラ＞に目をこらしたい。

表彰・祝賀

学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰

おお 浦 先生 (宮 崎)	しお や み よ こ 先生 (宮 崎)
大 浦 福 市 先生 (宮 崎)	塩 屋 美代子 先生 (宮 崎)
し し め けんいちろう 先生 (宮 崎)	たつ もと すけ やす 先生 (宮 崎)
獅子目 賢一郎 先生 (宮 崎)	立 元 祐 保 先生 (宮 崎)
つ まがり こういちろう 先生 (宮 崎)	はな ふさ あき のり 先生 (都 城)
津 曲 康一郎 先生 (宮 崎)	花 房 明 憲 先生 (都 城)
もり やま とく し 先生 (都 城)	やま うち よし ずみ 先生 (都 城)
森 山 篤 志 先生 (都 城)	山 内 良 澄 先生 (都 城)
おか むら ひろ こ 先生 (延 岡)	そう だ やす ひで 先生 (延 岡)
岡 村 公 子 先生 (延 岡)	早 田 泰 英 先生 (延 岡)
まる やま よういちろう 先生 (延 岡)	おお く ぼ ふみ あき 先生 (日 向)
丸 山 洋一郎 先生 (延 岡)	大久保 史 明 先生 (日 向)
わ だ てつ や 先生 (日 向)	おお つか かず こ 先生 (西 都)
和田 徹 也 先生 (日 向)	大 塚 和 子 先生 (西 都)
くわ はら だい すけ 先生 (西 諸)	ます やま よし まさ 先生 (西 諸)
桑 原 大 祐 先生 (西 諸)	益 山 芳 正 先生 (西 諸)

令和元年 8 月 20 日、学校保健関係功勞により県教育長表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



大浦 先生



塩屋 先生



獅子目 先生



立元 先生



津曲 先生



花房 先生



森山 先生



山内 先生



岡村 先生



早田 先生



丸山 先生



大久保 先生



和田 先生



大塚 先生



桑原 先生



益山 先生

表彰・祝賀

救急医療功労により県知事表彰

団体 小 林 市 立 病 院 (西 諸)

個人 しげ ひら まさ ふみ 先生 (都 城) よね だ けい ぞう 先生 (延 岡)

さ とう ゆき のり 先生 (西 都)

令和元年9月9日、救急医療功労により県知事表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



重平 先生



米田 先生



佐藤 先生

宮崎県感染症発生動向 ～ 7 月～

令和元年 7 月 1 日～令和元年 7 月 28 日（第27週～第30週）

■全数報告の感染症

1 類：報告なし。

2 類：○結核21例（男性 7 例・女性 14 例）：保健所別報告数は【図 1】、病型別報告数は【表 1】、年齢別報告数は【表 2】のとおりであった。

3 類：○腸管出血性大腸菌感染症 28 例：都城（25 例）、日向（2 例）、延岡（1 例）保健所管内で報告があった。患者が 16 例、無症状病原体保有者が 12 例で、年齢別報告数を【表 3】に示す。主な症状は腹痛、水様性下痢、軟便、嘔吐、発熱などがみられた。原因菌の O 血清型別報告数を【表 4】に示す。

4 類：○重症熱性血小板減少症候群 2 例：宮崎市、日南（各 1 例）保健所管内から報告があった。60 歳代は発症 1 か月前にダニの刺し口を確認し、80 歳代はダニの刺し口を確認できなかった。主な症状として発熱、神経症状、下痢、血小板・白血球減少等がみられた。

○デング熱 1 例：都城保健所管内で報告があった。40 歳代で、病型はデング熱であった。主な症状として 2 日以上続く発熱、発疹、血小板・白血球減少等がみられ、スリランカへの渡航歴があった。

○レジオネラ症 1 例：宮崎市保健所管内から報告があった。60 歳代で、病型は肺炎型であった。主な症状として発熱がみられた。

5 類：○ウイルス性肝炎 2 例：宮崎市保健所管内から報告があった。20 歳代、30 歳代（各 1 例）で、病型はいずれも B 型であった。主な症状として全身倦怠感、発熱、肝機能異常、嘔吐、黄疸等がみられた。

○カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1 例：宮崎市保健所管内から報告があった。70 歳代で、主な症状として肺炎がみられた。

○急性脳炎 1 例：宮崎市保健所管内から報告があった。0～4 歳で、病原体はヒトヘルペスウイルスであった。主な症状として発熱、痙攣、意識障害等がみられた。

○水痘（入院例）1 例：日南保健所管内から報告があった。80 歳代で、主な症状として発熱、発疹がみられた。水痘のワクチン接種歴は不明であった。

○百日咳22例（男性13例・女性9例）：保健所別報告数は【図 2】、年齢別報告数は【表 5】のとおりであった。

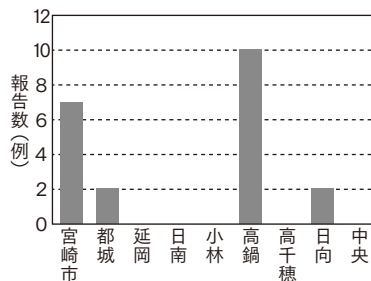


図 1 結核 保健所別報告数

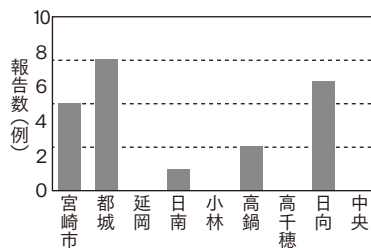


図 2 百日咳 保健所別報告数

表 5 百日咳 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
0～4 歳	3
5～9 歳	8
10歳代	10
70歳代	1

表 1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	8
肺結核及びその他の結核（気管支結核、粟粒結核）	2
その他の結核（肺外結核、結核性胸膜炎、腸結核）	4
無症状病原体保有者	6
疑似症患者	1

表 2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
20歳代	2
30歳代	1
40歳代	2
50歳代	5
60歳代	4
70歳代	4
80歳代	1
90歳代	2

表 3 腸管出血性大腸菌感染症 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
0～4 歳	11
5～9 歳	3
10歳代	1
20歳代	5
30歳代	3
40歳代	1
50歳代	2
60歳代	1
80歳代	1

表 4 腸管出血性大腸菌感染症 O 血清群別報告数(例)

O111 (VT1, 2産生)	24
O115 (VT1産生)	1
O26 (VT1産生)	3

■病原体検出情報（微生物部）

	検出病原体	件
ウイルス	ライノウイルス	3
	コクサッキーウイルス A 6 型	9
	ヒトパレコウイルス 3 型	6
	ヒトパレコウイルス	1
	アデノウイルス 1 型	1
	デングウイルス	1
	デングウイルス（遺伝子型 1 型）（再掲）	1
細菌	風しんウイルス（遺伝子型 1 E）（再掲）	1
	Salmonella Schwarzengrund (O4:d:1,7)	2
	EPEC (O115:HNM)	1
	EHEC (O111:HNM VT1,2)	29
	EPEC (O26:HUT)	1
	ETEC (O8:H4 ST)	1

主な症状として持続する咳、夜間の咳き込み、スタッカート、嘔吐等がみられた。百日咳のワクチン接種歴は有（20例）、不明（2例）であった。

■ 5 類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は2,408人（定点あたり71.6）で、前月の77％、例年の65％であった。

前月に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱及び伝染性紅斑であった。

RSウイルス感染症の報告数は262人（7.3）で前月の約7.3倍、例年の約2.1倍であった。延岡（30.0）、中央（18.0）保健所からの報告が多く、1歳以下が全体の約8割を占めた。

咽頭結膜熱の報告数は179人（5.0）で前月の約1.4倍、例年の約2.0倍であった。日南（26.0）、高鍋（5.8）保健所からの報告が多く、1～3歳が全体の約6割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は130人（3.6）で前月の約1.4倍、例年の約2.0倍であった。延岡（8.3）、日南（7.3）、宮崎市（4.5）保健所からの報告が多く、4～6歳が全体の約6割を占めた。

前月との比較

	2019年 7 月		2019年 6 月		例年との比較
	報告数 (人)	定点当 たり(人)	報告数 (人)	定点当 たり(人)	
インフルエンザ	26	0.4	19	0.3	
RSウイルス感染症	262	7.3	36	1.0	★
咽 頭 結 膜 熱	179	5.0	127	3.5	★
※溶レン菌咽頭炎	253	7.0	457	12.7	
感 染 性 胃 腸 炎	809	22.5	846	23.5	
水 痘	31	0.9	24	0.7	
手 足 口 病	304	8.4	947	26.3	
伝 染 性 紅 斑	130	3.6	94	2.6	★
突 発 性 発 し ん	128	3.6	131	3.6	
ヘルパンギーナ	235	6.5	265	7.4	
流行性耳下腺炎	15	0.4	19	0.5	
急性出血性結膜炎	0	0.0	1	0.2	
流行性角結膜炎	36	6.0	58	9.7	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感 染 性 胃 腸 炎 (ロタウイルス)	0	0.0	3	0.4	

★例年同時期（過去3年の平均）より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

■ 月報告対象疾患の発生動向 〈2019年 7 月〉

□ 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は27人（2.1）で、前月比68％と増加した。また、昨年7月（2.2）の96％であった。

《疾患別》

○性器クラミジア感染症：報告数15人（1.2）で、前月の約0.6倍、昨年7月の0.6倍であった。

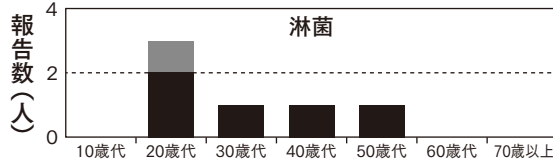
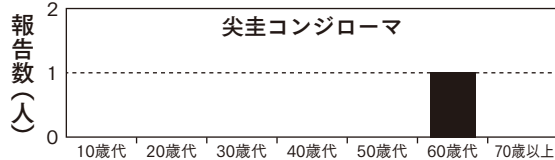
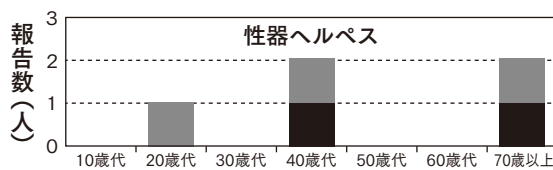
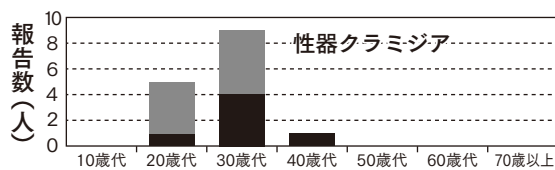
30歳代が全体の6割を占めた。（男性6人・女性9人）

○性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人（0.38）で、前月の約1.7倍、昨年7月の2.5倍であった。

（男性2人・女性3人）

○尖圭コンジローマ：報告数1人（0.08）で、前月の約0.3倍であった（昨年報告なし）。（男性1人）

○淋菌感染症：報告数6人（0.46）で、前月の約0.9倍、昨年7月の6.0倍であった。（男性5人・女性1人）



■ 男 ■ 女

□ 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は15人（2.1）で、前月比100％と横ばいであった。また、昨年7月（2.4）の88％である。

《疾患別》

○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数15人（2.1）で、前月の1.0倍、昨年7月の約0.9倍であった。70歳以上が全体の約半数を占めた。

○ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。

○薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

（宮崎県衛生環境研究所）

各郡市医師会だより

日向市東臼杵郡医師会

広大な面積を要し、少子高齢化が著しい県北地域の医療の質と向上を図るためには「連携」が一つのキーワードになると考えています。

そんな折り、7月に入り県立延岡病院の「連携の集い」に参加しました。

現在、県立延岡病院への紹介につきましては、通常紹介は地域医療連携室を通して受診を、救急を要する患者さんはホットラインを使用させていただいております。

この他、急性心筋梗塞や緊急を要する重傷患者さんにつきましても、現場に急行した救急車内からICTを利用した患者情報の伝達などにより迅速な受け入れが行われており、いつもスムーズな対応がなされています。

地域の少子高齢化の流れは益々顕著となり、それに伴い医療の効率性の向上が求められています。

更に、医師の高齢化や医師の偏在等、慢性的ともいえる県北地域の医療課題は、医療従事者の育成を担う看護学校の運営基盤への影響も心配されます。

このような状況下、近年、少しずつではありますが、当医師会を含む県北の医療関係者と、様々な医療課題について話し合える機会も増えてきました。

安心安全な市民の暮らしを支える医療の充実は、「令和」という時代に入っても変わることなくやり遂げなければならない私達の使命です。

急激に変化する時代の流れに即応するためにも、医療関係者をはじめ多くの方と手を携えながら乗り越えなければならない重要な時期にあると今更ながら感じています。

(千代反田 晋)

宮崎市郡医師会

宮崎市郡医師会は宮崎市から要請を受け、2017年6月より対策型胃内視鏡検診を導入しました。2017年度宮崎市胃内視鏡検診の受診者数は1,705人、生検施行率は9.1%、要再検者数は2.4%、再検受診率は92.7%、発見胃癌は9人で胃癌発見率0.5%（うち早期胃癌88.9%）でした。胃内視鏡検診のがん発見率は他の対策型胃癌検診に比べて高いことが示されましたが対費用効果の問題点も指摘されました。この詳細は宮崎県医師会医学会誌（2019年3月 第43巻 1号）をご覧ください。全国各地でこのような取り組みがはじまっていますが、行政担当者を含めた検診運営委員会の立ち上げや、集配システム、二次読影システムの設置等が鍵となるようです。

(弘野 修一)

都城市北諸県郡医師会

7月に佐賀で行われた、九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会に参加してきました。病院部門では、各病院に求められる役割は様々ですが、共通の問題として作業環境の改善による残業時間の削減、経営の健全化に対し様々な取り組みをされていました。翌日は日本医師会の横倉会長と佐賀大学の青木教授の講演があり、有意義な2日間を過ごしました。来年は当医師会担当で開催します。神話のふるさと、日本のひなたとしてどのようなおもてなしができるか、参加された方々の心に残る会にできたらと思っています。

(濱田 圭一)

延岡市医師会

医師会の「広報活動」はどのようにされていますか？

当医師会では、吉田会長の「顔が見える関係づくり」の方針のもと、「会員相互の顔が見える」「市民に対して医師会の顔が見える」関係づくりに取り組んでいます。

会員に対しては、レクレーションなどの会員交流事業を継続するとともに、医師会だよりを充実させ、会員の先生について人柄も含めて順次紹介していこうと考えています。

市民に対しては、FMのべおかと夕刊デイリーに医師会のコーナーを設け、市民にとって有用な情報を積極的に発信していくことにしています。

そうやって、「顔が見える関係」から「相手の^{はら}肚が見える関係」まで昇華できることを目指したいと考えています。

(榎本 雄介)

児湯医師会

医師会総会および内科医会総会も無事終わりました。学術担当としては講演会も年7回と通常2か月に1度のペースより多く開催できました。すでに来年の5月まで予定が決まりそうで、嬉しい限りです。児湯地区で治療が難しい症例を宮崎市内の高次医療機関へ頼むことも少なくなく、該当機関からの演者の先生だと直接質問したり、意見交換ができた、紹介患者さんの話や治療方針のちょっとしたコツなどを教えていただき、とても有意義な会になっていると思います。

(野津手 大輔)

西都市西児湯医師会

7月31日高鍋保健所にて、令和元年度西都児湯二次医療圏地域医療構想調整会議が、外来医療に係る医療提供体制の確保に係る事項に対する協議や、公的病院の在り方に対する内容で話し合いが行われました。少子高齢化、

県外流出を含む人口減少に伴う医療従事者確保困難にある中、いかに無駄のない医療体制構築を調整会議の場で決定していくことは、非常に重いテーマであり、しかし必要なことです。今後も行政と密な連携を図り、市民が安心できるような医療圏になることに尽くしたいと考えています。

(大塚 康二郎)

南那珂医師会

南那珂地区でも少子高齢化は着実に進んでおり、日々の外来診療でも高齢者のしめる割合がかなり多い状況です。診療所や病院へ通院されるのも大変な方も増えており在宅診療などの必要性も日々感じています。しかし、私も年齢とともに体力も落ちており日々の外来診療を行うのが精一杯な状況が続いています。地域の開業医の先生方の平均年齢も徐々に上がって来ておりますので、在宅診療に積極的に取り組んでいる先生方もあまり多くないのが現状です。若い先生方に地域医療に参加してもらえるようなシステムがあれば良いのですが、なかなか難しいようです。今後地域医療は老老介護ならぬ老老診療に対する配慮も必要となってきそうです。

(江良 幸三)

西諸医師会

先日、参議院は重度障害の議員に対し本会議場のバリアフリー化工事を行いました。遅きに失した感が否めませんが、西諸地域の高齢化は加速度的に進み、この問題は対岸の火事といえないようです。

私は介護保険審査会委員をしております。住宅改修し、在宅生活を希望しても最終的には施設等に入らざるを得ない方々がいます。後期高齢者の増加、遠方の親族の介護力低下など、在宅医療を阻む要因が山積しています。西諸医師会は関係者と協議しながら地域のバリアフリー化を推進してまいります。

(石澤 宗純)

国公立病院だより

国立病院機構 宮崎東病院



しおや けいいち
塩屋 敬一 院長

平成30年4月に院長となりました。前任の比嘉利信が平成26年5月号に当院の紹介をしております。当時は病院の建て替え整備前でしたので、その後の変化について記載します。

平成26年当時、昭和27年に建てられた古い平屋の

建物内に、一般病棟2、筋ジストロフィー病棟1、身障者病棟1、結核病棟1、病床数250床で運営していましたが、平成28年8月に一部6階建ての新病棟を開設いたしました。と共に、結核はユニット化し一般病棟へ併設、平成29年4月に児童精神科病棟1を開設いたしました。その結果、一般急性期病棟2（結核ユニット病床16床を含む）、神経病棟2は変わらず、児童精神科病棟1、計250床変わらずという構成となっています。

新棟を開設して3年経ちましたが今でも当時の準備状況、華やかな開棟祝賀会を思い出します。「どうしてこの場所に、津波に弱いのでは」とよく聞かれますが、意外なことに当院は津波の非浸水地帯にあります。1662年の外所地震でも当地区は浸水しなかったと郷土史家の方に伺ったことがあります。また空港に近く災害時の救援活動に強いという利点があります。歴史的に受けた恩義からも、この地域に貢献したいという気持があります。

今後の災害対策について、当院は海岸近くにあり、予想される巨大な南海トラフ地震と津波に対して準備が必要です。動けない患者さんの病棟を上層に配置し、発電機を屋上に置いて地震時の津波被害を最小限に留める工夫をしています。災害時には屋上に避難された方々を収容いたします。当院は標高7.7mにあり、周囲が低地であることから、島状に孤立する事態も想定されます。このようなときに「籠城」という形態を取りながら、Business Continuity Planを

維持できるか試されるものと考えています。他の海岸沿いの病院と智慧を絞りたいものです。

児童精神科は「子どもの心の診療センター」と命名され、病床30床、医師2名で診療しています。自閉スペクトラム症、注意欠陥多動性障害、学習障害、神経性無食欲症、児童期の統合失調症などの患児さんを診ています。不登校、暴力などの症状のため、学校教育に支障を来す状態にあり、家庭内の問題を抱えている児童も多くいます。外来は予約制ですが、時々満杯となります。入院については5～6月に集中する傾向があります。教育と診療とは切り離せない関係にあり近隣の赤江まつばら支援学校との連携を大事にしています。今年度は訪問学級が開始されました。

昨年は児童精神科開設1年の報告会を開催しました。また今年は下記の九州山口医療マネジメント学会にてシンポジウムを行い、同病棟のマネジメントのあり方について議論する予定です。

その他の大きな変化として平成27年に難病法の施行がありました。当院神経内科は宮崎大学開設時から神経内科医の赴任に併せ、診療を続けて来ましたが、既存の筋ジス病棟と別に平成16年神経難病病棟を開設しています。難病法が施行されるまで、平成10年の難病特別対策推進事業実施要綱に基づき県難病医療連絡協議会の拠点病院として重症難病患者病床確保事業の実施、難病診療体制の構築、災害対策、難病の講演会などを行ってきました。

これが難病法の施行により、早期診断、遺伝学的カウンセリングを中心とする新しい難病診療体制に変わりつつあります。病気も従来の56疾患から333疾患に増え、神経内科以外の科への均てん化、重症度による公平化が行われました。

当院では従来の神経難病診療の流れに支障が出ないように、難病診療連携拠点病院である宮崎大学病院と協力しながら、引き続き県内の各基幹病院と連携しつつ難病診療分野別拠点病院として活動する予定です。

当院は平成29年度から県の喀痰吸引研修事業に参加しています。喀痰吸引研修には1号と2号があり、これらを受け持っています。院外の各施設において深夜などヘルパーさんが痰の吸引を行うことは、この研修を受講することに

よって可能となります。介護士による難病患者さんや老人の方への医療行為の実施には法の制約があって、このような形でしか認められませんでした。当院はこれまでの看護経験を県内全ての介護従事者へ還元すべく、この事業を完遂したいと考えています。

経営について、国立病院機構（NHO）は平成16年に発足しましたが、以前のような国立病院会計ではなく独立行政法人として独立採算制を取る病院組織です。全国141の病院の集合体です。このような中で施設投資はNHO内での予算獲得と各病院の返済によって維持されています。今後とも経営の安定化を果たしつつNHO本来の政策医療を推進していくことが求められており、企業としての活動には一定の制限があります。また大きく旧国立病院系と旧療養所系に分けることができ、当院は後者であってセーフティネット系の役割を捨て去ることはできません。しかし一方で呼吸器科は感染症から肺癌へと分野を広げ、内科、腫瘍科、呼吸器外科や整形外科はそれぞれ救急対応しながら化学療法や手術をこなしています。

最後に本年9月20日(金)・21日(土)にシーガイアコンベンションセンターで日本医療マネジメント学会、第18回九州・山口大会が開かれます。当院は県内の評議員・参加病院と共に同会を主催いたします。大会長比嘉利信、「地域に

おける多職種連携のあり方」と題していますが、多くの職種の方に参加してもらい、意見交換する場を提供したいと考えています。遠く他県まで出向かなくても様々なスピーカーの方のご発表を聞くことができます。是非ご参加ください。また市民公開講座も持たれ、「この星の未来と私たちー「はやぶさ」から「はやぶさ2」へー」と題してJAXA名誉教授、的川泰宣先生の話があります。青少年にも是非聞かせたいお話しです。

長く結核療養所として知られてきた当院ですが、平成16年外科開設、平成21年腫瘍科開設、平成26年整形外科開設などと併せ、大きな変化を経験してきました。今後とも新たな歩みを刻めるよう励んで行きたいと考えています。ご理解とご支援をお願い申し上げます。



宮崎大学医学部だより

病態解析医学講座 －麻醉生体管理学分野－



つねよし いさお
恒吉 勇男 教授

宮崎大学医学部麻醉科学教室は、昭和52年の大学病院開設時から、一貫して麻醉科関連業務に注力し、特に周術期を中心とした宮崎の急性期医療に貢献してきました。この間、大学の内外にとどまらず、日本

全国あるいは海外へ目を向けて日々研鑽を積み、最新の麻醉科学を实践する場として、また教育や研究を行う場として発展を遂げています。平成30年には、第3代恒吉勇男教授の就任10周年を記念して、盛大な祝賀会を催しました（写真）。開催にあたりましては、宮崎市郡医師会長川名隆司先生をはじめ、当教室と関わりが深いたくさんの先生方にご来席賜り、心より感謝申し上げます。

麻醉科医不足が叫ばれて早数十年が過ぎようとしています。全国的な麻醉科医不足はいまだ解消されていません。一方、日本麻醉科学会の取組み、あるいは麻醉科医が監修した漫画「麻醉科医ハナ」が医学生に好評であることが奏効したのでしょうか、最近では、進路希望として麻醉科が選択される割合が増えているそうです。日本専門医機構の調査では、2014年に比

べて2018年の麻醉科専攻医の増加率は25.7%であり、人数の少ない臨床検査などを除いた16の基本領域中トップ5に入っています。しかしながら、宮崎の麻醉科医数が充足する兆しはありません。宮崎のような、地方における麻醉科医不足は、深刻な問題を引き起こす可能性が憂慮されています。

緊急手術ができなくなる。そのような危機的状況は、なんとしても避けねばなりません。これは宮崎県だけではなく九州全域の問題です。このため当教室では、九州各県の大学病院や大型基幹病院と連携し、新たな麻醉科専門医育成プログラムの構築を進めています。宮崎大学での麻醉科研修に加えて、合計4年間にわたり九州域内関連施設で研修を行い、麻醉科専門医の申請資格を取得するプログラムです。この取り組みを広く知ってもらうため、先頃、恒吉教授のインタビュー記事が新聞媒体に掲載されました（朝日新聞2019年6月29日付朝刊紙面、麻醉科医の役割と人材育成の重要性）。

現在、当教室では麻醉管理に20名、ICUに7名、ペインクリニックと緩和ケアに5名が従事しています。慢性的なマンパワー不足に悩まされていますが、まさしく少数精鋭をもって、大学病院の根幹に関わる麻醉科関連業務を担当しています。皆で一丸となって宮崎の医療を支えていけるよう精進しておりますが、宮崎県医師会の先生方にご迷惑をおかけする場面もあることと存じます。最後になりましたが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒お願いいたします。

（矢野 武志）



専 門 分 科 医 会 だ よ り

(泌尿器科医会)

みの だ くに ひろ
蓑田 国広 会長

当医会の現況についてご報告申し上げます。昨年4月より中山健先生の後を引き継ぎまして蓑田が会長を務めさせていただいています。

当会の会員数は2年前が82名で、現在はA会員32名、B会員51名、自宅会員2名の計85名と微増でしたが、最近宮大泌尿器

科教室に特に女性の入局者が相次いでいます。その他会員の所属機関は宮崎市内に新規開業が相次いだ他は変動なしでした。

また当会の役員構成は副会長は永友和之（高鍋町・永友クリニック）と故 椎教次（宮崎市・本年6月急逝）そして幹事は黒岩顕太郎（県立宮崎病院）、上村敏雄（宮大）、南口尚紀（宮崎市・古賀総合病院）、竹原俊幸（延岡市・おがわクリニック）、分田裕順（日向市・千代田病院）、福田聡一郎（宮崎市・ふくだ泌尿器科）、村上憲彦（日南市・村上医院）、池井義彦（小林市・池井病院）、花房明憲（都城市・花房医院）、監事に棚田敏文（国富町・棚田内科泌尿器科）の各先生にお願いしています。

さて当会の活動としましては、例会を主に奇数月と、12月に7回/年開催しております。講演内容は毎年5月には腎移植関連講演になっていますが、その他昨年は「癌細胞微小循環」「転移性尿路上皮癌治療」「前立腺肥大症に対するレーザー手術」「体内時計から夜間頻尿を考える」「電気刺激検査を用いた神経温存手術」など多岐に渡っております。

また本年8月に内科医会・産婦人科医会と共同開催にて「高齢女性の医療を考える会」を開催し、女性の排尿障害と切迫性尿失禁や骨盤臓器脱の診断と治療について潤和会記念病院の月野浩昌先生と上別府豊先生が講演いたしました。

そして学術活動については平成23年から宮崎大学泌尿器科教室と共同で行っていますMiU-NET（Miyazaki Urological Network）も現

在登録患者数が650名と順調に進行しています。

また平成26年から開始しました「宮崎県における前立腺肥大症のコホート研究」は月野先生がその研究の一部を本年3月発行の宮崎県医師会医学雑誌第43巻第1号（P55～59）に「宮崎県における医療連携施設による他施設共同研究」としてご報告していますのでご一読していただければ幸いです。

その他長くなりましたが、最後に前立腺がん検診について一言申し上げます。

日本泌尿器科学会では、本邦では前立腺特異抗原（PSA）を用いた前立腺がん検診の普及が遅れ、前立腺癌死亡数の増加傾向にあるため、50歳以上の方や人間ドックにおいては40歳代からのPSA値測定を推奨しています。

ちなみに宮崎市前立腺がん検診は10年前から受診率が20%前後で推移していましたが、この2,3年は10%前後まで下降しています。また陽性率（癌/受診者）は約0.3～0.7%、陽性反応的中率（癌/疑い）は4～9%でした。

そこで、前立腺がん検診対象年齢について申し上げます。既に欧米のガイドラインでは70歳～75歳を検診受診中止年齢と設定しており、期待余命が10～15年見込めない男性は検診中止としています。

しかるに平均寿命、健康寿命で世界1,2位の日本におきましては暦年齢だけで検診不要とは判断できませんが、多くの合併症を有する85歳以上の男性にPSA検査は不要ではないかと思えます（私見です。勿論、年齢だけにあらずとご理解ください）。

それと既に泌尿器科にて前立腺癌疑いでfollow upの方は他院での前立腺がん検診不要かと思えます（勿論未測定の方は診療上大変参考になります）。

最後になりましたが、当泌尿器科医会は以上のような活動を通じて少しでも地域医療の発展に寄与できればと思います。各先生方のご指導ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

都道府県医師会医師偏在対策・働き方改革担当理事連絡協議会

と き 令和元年 6 月12日(水)

ところ 日 本 医 師 会 館

横倉会長（日医）（代読：松原副会長）と吉田医政局長（厚労省）から挨拶があり、議事が行われた。

1 医師偏在対策に係る基本的考え方について

今村日医副会長

2007年度に7,625人であった医学部入学定員は2017年度には9,420人となり1,795人増加となった。さらに、少子化による人口減少により、人口当たりの医師数は、OECD加重平均を超えて増え続ける見込みである。日医総研によると2016年から2036年にかけて、日本の推計総人口は12%減少するのに対し、医療施設勤務医師の推計数は21%増加する見込である。

医師の絶対数の不足に対する手当てはすでに十分に果たされた。今後は偏在対策へと舵を切る必要がある。早期に、医学部の定員の現状を見直す一方、医学部「恒久定員」枠において「地元枠」を含む地域枠を移行、設定していくべきである。

医師の養成には10年程度を要するという中長期的な視点に立てば、医学部定員をこれ以上増強する必要はない。

1) 医師の需給推計

これまで、公の検討の場における医師の需給推計は、基本的には人口当たり医師数でとらえられてきた。しかし、厚生労働省の医師需給分科会による推計では、まず2016年6月の第1次とりまとめにおいて、地域医療構想を踏まえた病床機能区分ごとに必要な医師数や、臨床以外に従事する医師数を見込んだ。さらに、

2018年5月の第3次中間とりまとめでは、女性医師や高齢医師などの仕事量について一律の数値を乗じて積算するのではなく、就業率や勤務時間についての性年齢階級別データを踏まえて算定された。また、需要推計についても推計方法の見直しなどを行った。その結果、医師の需給は、特に、2020年医学部入学者が臨床研修を修了する2028年頃に医師数約35万人で均衡すると見込んだ。少なくとも、2030年前後には、マクロで医師の需給は一致するとした。

2) 医師確保計画

医師需給分科会は、医療計画の一部として、①都道府県内における医師の確保方針、②医師の偏在の度合いに応じた医師確保の目標、③目標の達成に向けた施策内容からなる医師確保計画を策定することを求める提言を行った。医師養成数を一定程度抑えながら、実効ある偏在対策によって地域間の格差なく医療を享受できる体制を確保するためには、相対的な偏在状況を可視化する必要がある。そこで、人口動態、医師の性・年齢構成、人口の流入出、そして2024年に医師に適用される働き方改革に基づく労働時間の制限などを加味した「医師偏在指標」が提示されるに至った。

しかし、この推計結果は、一定の仮定を置いたうえで、機械的に算出した「相対的な偏在状況」であり、医師の絶対的な充足、不足状況を示すものではないということに留意が必要である。地域の実

情を反映させ、実効性のある医師確保対策につなげていく鍵は、医師会、大学、病院団体などの医療関係者を中心とした「地域医療対策協議会」が握っているといえる。

3) 外来医療提供体制

外来医療については、無床診療所の開設状況が都市部に偏っていること、すでに当該地域で充足していると思われる診療科や機能と重複した開設が見られること、また地域の医療の状況が十分にわからないまま開業している現状があった。そこで、医師需給分科会では、まずは、開業しようとする勤務医などが自主的に経営判断できるように「見える化」することが重要であるとした。

それを踏まえ、分科会は、外来医療機能に関する情報の可視化、外来医療機能に関する協議の場の設置などの枠組みが必要とし、また、医療法上、医療計画において外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項（外来医療計画）を追加することを提言し、2018年の医療法・医師法につながった。

なお、分科会では、医師である構成員も含め複数の構成員が強制的、法的効力を持った開業規制を強く主張してきた経緯がある。その中で、日本医師会は終始一貫、強制的手法の導入に反対し、医師の自主的判断による選択を求めてきた。その結果、「外来医師多数区域」においては、新規開業希望者に対して、当該地域で不足する外来医療機能を求めることとなった。ここでいう地域で不足する機能とは、在宅医療、初期救急医療、学校医・産業医・予防接種などであり、「かかりつけ医機能」の社会的機能に属するものである。そして、それはまさに医師会活動そのものといえる。

なお、外来医師偏在指標は、医師の絶対的な充足状況を示すものではなく、あくまでも相対的な偏在を表すものである。外来医師偏在指標の数値を絶対的な基準として取り扱うことや、外来医師偏在指標のみに基づく機械的な運用を行うことのないよう十分留意する必要があるということは、同ガイドラインにも書かれている。もちろん、これらは決して強制力を持つものではない。日本医師会としては、今後とも強制的手法の導入を排除していく姿勢を貫く方針に変わりがない。また、外来医療に係る医療提供体制に関する協議の場合は、地域医療構想調整会議の活用も想定している。したがって、もっとも地域の実情を的確に把握し、会長が調整会議の議長を務める郡市区医師会の役割がさらに重要となる。

2 医療法・医師法改正に基づく医師偏在対策について

釜范日医常任理事

医師確保計画について、都道府県内における医師の確保方針については、医師少数三次医療圏（都道府県）、医師少数区域（二次医療圏）は、医師を増やすことを基本とする。偏在是正の観点から、医師の少ないところは、医師の多いところから医師の確保を図り、医師の多いところは他の区域から医師確保を行わない。ただし、これはあくまでも、都道府県の施策としての方針であり、個々の医師・医療機関を拘束するものではない。

医師確保の目標については、医師確保計画（1サイクル：初回4年間、その後は3年間）の期間中に、医師少数区域および医師少数三次医療圏が、医師偏在指標の下位33.3%の水準を脱するために要する具体的な医師の数とする。目標の達成に向けた施策としては、都道府県内での医師の配置調整、地域医療対策協議会の機能強化、地域枠医師のキャ

リア形成プログラムの策定，医学部の地域枠・地元出身者枠の設定が挙げられる。

診療科ごとの将来必要な医師数の見通しの明確化については，厚生労働省において，診療科ごとの医師の需要を決定する代表的な疾病・診療行為を抽出，診療科（基本18診療領域）と疾病・診療行為の対応表を作成し，人口動態・疾病構造変化を考慮した診療科ごとの医師の需要の変化を推計し，将来の診療科ごとの医師の需要を推計する。医師が，適切に診療科を選択することで診療科偏在の是正につながたり，専門医制度におけるシーリング設定などにあたりエビデンスとして活用されることが期待される。

3 働き方改革について

1) 働き方改革関連法の概要と今後すべきことについて

松本日医常任理事

「時間外労働の上限規制の導入」，「月60時間を超える残業の割増賃金率の引き上げ」，「年次有給休暇5日の取得義務付け」，「産業医・産業保健機能の強化」，「勤務間インターバル制度の導入促進」などの働き方改革関連法で見直された概要と，地域医療支援事務と医療勤務環境改善支援事務の相互連携，応召義務の概要について説明が行われた。

また，今後の取組み事項として「医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組み」で求めた項目が未実施である病院について，2019年度中に都道府県勤務環境改善支援センターが全件，個別に状況確認を行い必要な対応を求めること，が挙げられた。

地域医療支援事務と医療勤務環境改善支援事務の相互連携については，改正医療法（第30条の21第4項，第30条の25第5項関係）で規定されているとおり，地域医療支援事務および医療勤務環境改善

支援事務を実施する際には相互に連携を図らなければならないものとなることがなった。

具体的には，「医師の派遣に先立ち派遣先となる医療機関の勤務環境改善が図られるよう，地域医療支援センターが医師の派遣計画を医療勤務環境改善支援センターに通知し，これに基づき医療勤務環境改善支援センターが派遣先となる医療機関に連絡し勤務環境改善支援を実施すること」や，「医療勤務環境改善支援センターが相談支援を通じ，医師の確保に関する相談を受けた場合，その勤務実態などと合わせて地域医療支援センターと情報共有すること」が例として挙げられた。

2) 「医師の働き方改革に関する検討会報告書」の概要について

城守日医常任理事

「時間外労働上限規制の枠組み」，「診療従事勤務医に2024年度以降適用される水準（A水準），地域医療確保暫定特例水準（B水準），集中的技能向上水準（C水準）の適用フロー」，「宿日直や研鑽の取扱い」など厚労省・医師の働き方改革検討会報告書（平成30年3月）の概要が改めて解説された。

医師の働き方改革は，法が施行される2024年までにしっかり準備し対応することが求められる。また，罰則規定があり，関連施策にも大きな影響を及ぼすことに留意しなければならないと説明された。

4 総合討論

都道府県医師会から事前に寄せられていた質問・意見・要望に対して，「医師偏在対策関係」（医師偏在指標，地域枠，診療科偏在など）には釜范常任理事が，「働き方改革関係」（医療勤務環境改善支援センター，救急医療など）には松本常任理事が，それぞれ回

答を行った。

その中で、釜范常任理事は医師偏在指標について、「先生方へのご提示が唐突であった」と指摘。「指標が現場感覚となぜずれているのかを分析し、地域の実情に沿ったものにしていきたい」とした。

今村副会長（日医）は、医師の働き方改革には罰則が設けられていることから、早めに医師確保計画を策定して欲しいと要望した他、「ぜひ、各地域で行政と話をしてもらい、問題が解決できなかった場合には日医に教えてもらいたい」と述べた。

中川副会長（日医）は、「今日の先生方のお話で、全国一律の指標では役に立たないということが明確になったのではないか」とした他、「地域医療構想が民間の医療機関を含めて、再編統合を進めようとするものではないのか」との疑念が出されたことに対して、これを明確に否定。「民間と競合している公立・公的医療機関をまずは再編統合するためのものだ」として、理解を求めた。

働き方改革に関しては、人材が不足している地方では医療崩壊になりかねないとして、きめ細やかな対応を求める要望や医療のかかり方について、日医が主体となって国民に理

解を求めていくべきとの意見が出された。

これに対して、今村副会長は、「国民への理解を求めることは必要なことであるが、医師会と国だけではなく、保険者も含め、皆が一緒になって取り組まなければ医師の働き方改革を進めることはできない」との考えを示した。

最後に、総括を行った中川副会長は、「働き方改革という面から、患者の受療行動についての啓発の必要性の指摘があったが、地域医療構想という面からは今後、患者数の減少が顕著になってくる。厚労省は三位一体で改革を進めると言っているが、医師の偏在対策を含めて慎重に議論を進め、将来において医師過剰、医療機関が余ったというような事態にならないよう、一緒に考えてもらいたい」と述べるとともに、地域医療対策協議会への積極的な参加を呼び掛けて、協議会は終了となった。

出席者－日本医師会館－金丸常任理事

県医テレビ会議場－池井常任理事，
嶋本理事，山内事務局長，久永・牧野
課長，福田・本崎主事

お知らせ

クールビズについて

県医師会では、地球温暖化防止に向け、令和元年5月1日より同年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装（クールビズ）の実践に取り組みます。

会議等の場合でも軽装（ノーネクタイ・半袖等）で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

九州医師会連合会第377回常任委員会

と き 令和元年 7 月 13 日(土)

ところ 嬉野温泉 萬象閣敷島(嬉野市)

1 開 会

2 挨 拶

1) 前九州医師会連合会長

鹿児島県医師会長 池田 琢哉

2) 開催県医師会長

佐賀県医師会長 池田 秀夫

3 協 議

1) 九州医師会連合会会長・同副会長の互選について(佐賀)

任期：令和元年 7 月 1 日～

令和 2 年 6 月 30 日

会長・副会長については、九州医学会持ち回りの順によるとの慣例により、会長には、池田秀夫会長(佐賀県医)、副会長には、河野雅行会長(宮崎県医)が就任することが了承された。

2) 九州医師会連合会監事の選定について(佐賀)

任期：令和元年 7 月 1 日～

令和 2 年 6 月 30 日

監事については、九州医師会連合会当番県の隣接県から選出するとの慣例により、福岡県、長崎県から推薦することが了承された。併せて 7 月末までに両県に候補者の推薦が依頼された。

3) 令和元年度第 1 回各種協議会(10 月 5 日(土)佐賀市)の開催種目について(佐賀)

各県への事前照会の結果を踏まえ、佐賀県より①地域医療対策協議会、②医療保険対策協議会、③介護保険対策協議会の



3 種目とすることが提案され、了承された。

また、昨年の鹿児島県の例に倣い協議をより実り多きものとするため各県からの提案議題は 1 題とし、提案議題の締め切りを 8 月中旬とすることが提案され異議なく了承された。

4) その他

4 報 告

1) 令和元年度九州医師会連合会行事予定について(佐賀)

池田秀夫会長(佐賀県医)より今年度の行事予定の報告がなされた。

2) その他

河野雅行会長(宮崎県医)より、令和 2 年度の行事予定の案内を行った。

5 その他

出席者－河野会長、山内事務局長

九州医連連絡会第28回常任執行委員会

と き 令和元年 7 月 13 日(土)

ところ 嬉野温泉 萬象閣敷島（嬉野市）

1 開 会

2 挨 拶

1) 前九州医連連絡会委員長

鹿児島県医師連盟委員長 池田 琢哉

2) 開催県医師連盟委員長

佐賀県医師連盟委員長 池田 秀夫

3 協 議

1) 九州医連連絡会委員長・同副委員長について（佐賀）

規約に従い、委員長は池田秀夫佐賀県医

師連盟委員長，副委員長は河野雅行宮崎県医師連盟委員長が就任することが承認された。

2) 九州医連連絡会第20回執行委員会の開催について（佐賀）

令和元年 8 月 31 日(土)18時からホテルニューオータニ佐賀で開催することが了承された。

3) その他

出席者－河野会長，山内事務局長

8月のベストセラー（宮崎県）

集計：2019年 8 月 1 日～ 8 月 25 日

1	小説	天気の子	新	海	誠	KADOKAWA
2	M	愛すべき人がいて	小	松	成 美	幻 冬 舎
3		時間の花束	三	浦	百 恵	日本ヴォーグ社
4		鍵騒ぎ	佐	伯	泰 英	文 藝 春 秋
5		むらさきのスカートの女	今	村	夏 子	朝日新聞出版
6		「大家さんと僕」と僕	矢	部	太 郎	新 潮 社
7		夏の騎士	百	田	尚 樹	新 潮 社
8		希望の糸	東	野	圭 吾	講 談 社
9		危険なビーナス	東	野	圭 吾	講 談 社
10		70歳のたしなみ	坂	東	眞 理 子	小 学 館

第120回九州医師会医学会 第1回準備委員会

と き 令和元年 7 月30日(火)

ところ 県 医 師 会 館

小牧常任理事の司会により開会，河野会長の挨拶に続き，報告・協議が行われた。

1 報 告

小牧常任理事より，去る 7 月13日に佐賀県嬉野市にて開催された，九医連常任委員会（九州各県医師会会長会）において，河野会長が正式に九医連の副会長に選出されたこと及び当該副会長は，次期開催県の医師会会長が就任し，来る 8 月に開催される九医連の定例委員総会で，正式に宮崎県が次期担当県に決定する予定であることが報告された。

2 協 議

1) 第120回九州医師会総会・医学会の開催の日程・場所について

日程については，令和 2 年11月27日(金)を前日諸会議，翌28日(土)の午前中に日本医師会会長による中央情勢報告，同日午後には，総会・医学会，翌29日(日)に分科会と記念行事とすることが承認された。

また，会場については，学会参加者の利便性等を勘案し，シーガイアコンベンションセンター周辺に集約した形で開催することが承認された。

2) 医学会の特別講演について

11月28日(土)の医学会の特別講演講師に，細胞寿命を司り，老化や癌化に深く関与している「テロメア」の研究で著名な宮崎大学医学部機能制御学講座物質科学分野教授の徐岩先生と，応用生物化学のご専門で，人の遺伝子やタンパク質の解析に加え焼酎の研究もされている宮崎大学副学長の水光正仁先生のお二人を招聘することが承認された。



3) 分科会について

4) 記念行事について ※3)と4)は一括協議
事前の意向調査に基づき，以下の 9 つの分科会と 6 つの記念行事を開催することが承認された。

分科会ー内科学会・小児科学会・外科学会・整形外科学会・産科婦人科学会・東洋医学会・産業医学学会・皮膚科学会・眼科学会

記念行事ーゴルフ大会・テニス大会・サッカー大会・囲碁大会・卓球大会・バドミントン大会

5) 組織づくりについて

執行部および事務局の業務分担表が提示され，関係者への協力依頼を行った。また，各分科会・記念行事には，連絡係として本会職員を配置することが承認された。

6) 各種会場の確保について

フェニックス・シーガイア・リゾートの担当者より，「11月27日(金)から29日(日)の 3 日間，シーガイアコンベンションセンター（主会場）に関しては，全館確保しており，記念行事の会場についても，一部を除いては，前回（平成24年度）同様に確保できている。スタッフ 2 名体制で皆様

のリクエストにお答えすべく全力でお仕事をさせていただくのでよろしくお願いしたい」と挨拶があった。

また、記念行事のサッカー大会、卓球大会、バドミントン大会については、会場が未確定のため、追って検討していくことになった。

7) 記念品等について

小牧常任理事より、毎年、九州医師会総会・医学会の参加者に渡している記念品について、良いアイデアがあればご提

案いただきたいと依頼があった。

8) 次回準備委員会の開催について

次回の準備委員会は、本年度の九州医師会総会・医学会関係行事が終了した後の、11月26日(火)に開催することが決定し、各分科会・記念行事の進行状況等の確認をすることとなった。

9) その他

最後に、郡市医師会長、専門分科医会長、分科会長、記念行事世話人の先生方から、現時点での予定や質問等が出された。

出席者(※重複記載あり)

各郡市医師会－川名(宮崎)・田口(都城)・吉田(延岡)・千代反田(日向)・松本(西都)・中村(南那珂)・内村(西諸)・鮫島(宮大医) 会長

県医師会医学会－河野学会長、濱田・成田副学会長

各専門分科医会－比嘉(内科)・高山(小児科)・白尾(外科)・松本(整形外科)・成田(皮膚科)・蓑田(泌尿器科)・肥後(産婦人科)・柴田(眼科)・吉田(精神科)・川越(東洋) 会長

各分科会－下田(内科学会)・高村(小児科学会)・白尾(外科学会)・松本(整形外科学会)・成田(皮膚科学会)・鮫島(産科婦人科学会)・柴田(眼科学会)・川越(東洋医学会)・山口(日本東洋医学会九州支部)・佐々木(産業医学会) 会長

各記念行事－吉田(ゴルフ)・宮永(テニス)・比嘉(サッカー)・市来(囲碁)・山元(卓球) 代表世話人

県医師会－河野会長、濱田・山村副会長、吉田・小牧・荒木・池井・金丸・佐々木(幸)・高村・石川 常任理事、立元・峰松・佐々木(究)・米澤・嶋本・園田・瀬ノ口・赤須・大塚理事及び事務局職員
フェニックス・シーガイア・リゾート－川田課長、平富氏

お知らせ



第3回 生命を見つめるフォト&エッセー コンテスト概要

〈日程〉

【募集締切】

2019年10月3日(休)必着

【入賞者発表】

2020年2月(予定)

【表彰式／記念パーティ】

2020年2月(予定)

【受賞作品新聞紙面掲載】

2020年3月(予定)

〈部門〉

フォト部門 エッセー部門

〈公式ホームページ〉

<http://inochi-photo-essay.com>

〈主催〉

日本医師会、読売新聞社

〈お問い合わせ〉

03-3216-8606 (日本医師会)

九州医師会連合会第378回常任委員会

と き 令和元年8月3日(土)

ところ ホテル日航大分オアシスタワー（大分市）

1 開 会

2 九州医師会連合会長挨拶

佐賀県医師会長 池田 秀夫

3 協 議

1) 九州医師会連合会第381回常任委員会並びに第118回臨時委員総会（11月15日(金)佐賀市）の開催について（佐賀）

常任委員会は、16時から臨時委員総会は17時からホテルニューオータニ佐賀で開催することが了承された。

2) 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会（11月16日(土)佐賀市）の開催について（佐賀）

委員・役員合同協議会については、10時からホテルニューオータニ佐賀で開催することが了承された。

協議会では横倉会長（日医）から中央情勢報告と題して講演を行っていただく。各県医師会から日医への要望に対する回答を含めた講演として準備を進めたいので、後日、文書により各県1題を目途に提出依頼を行うことも了承された。

3) その他

福田会長（熊本県医）より、林理事（熊本県医）が理事を辞任された。林理事は九州ブロック選出の日医会内委員会である医療安全対策委員会委員も辞任された。日医からは後任委員の選出を依頼されている。このため、後任委員選出方法について協議提案があった。

協議の結果、熊本県医より後任委員を選任することが決定された。

出席者－河野会長、山内事務局長



あなたできますか？（解答）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
c	b	e	c	e	c	b	e	c, e	e

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryu-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

医師協同組合だより

医師協同組合提携のメディカルカードについて

医師協同組合では、昭和61年より宮崎信販と提携して医療従事者(医師・看護師・事務職員等)の方を対象に地元百貨店(宮崎山形屋)などで割引があるクレジットカードを発行しています。是非お申込みをご検討ください。

盗難保険・海外旅行傷害保険自動付帯
年会費永年無料 ETCカード同時発行可能



キャッシュレス決済スタートは、ご優待特典満載で便利なメディカルカードで!

MEDICALカード JCBブランド 入会 Lucky キャンペーン

期間:2019年8月1日~2020年3月31日迄

キャンペーン期間中に新規ご入会&ご利用でもれなく♪

新規ご入会で…
JCBギフトカード
4,000円分プレゼント!



※ご成約月の翌月に郵送いたします。

ご入会月の翌々月までに
カードショッピングをご利用いただくと…
JCBギフトカード
2,000円分プレゼント!



※カードご利用月の翌月に郵送いたします。



キャンペーン期間中、宮崎信販が発行するJCBカード
新規入会者から2ヶ月毎に抽選で豪華賞品プレゼント!

詳しくは宮崎信販ホームページをご覧ください。
<http://www.miyazaki-shinpan.co.jp>

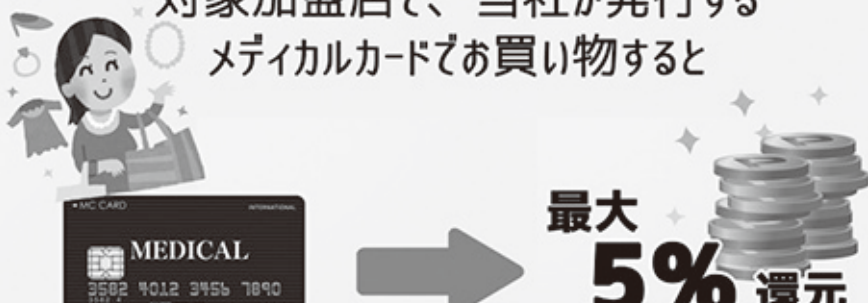


キャッシュレス・消費者還元事業について

キャッシュレス・消費者還元事業は、2019年10月1日の消費税率引上げに伴い、キャッシュレス決済を行った消費者にポイントが還元される国の事業です。2019年10月から2020年6月までの9ヶ月間、キャッシュレス決済を行った消費者に最大5%ポイントが還元されます。

消費者還元期間：2019年10月～2020年6月

対象加盟店で、当社が発行する
メディカルカードでお買い物すると



最大 **5%** 還元

※一部(フランチャイズチェーン等)の店舗は還元率が2%となります。

メディカルカードをご利用で！

宮崎信販割引加盟店でご利用すると割引とさらにポイント還元が受けられます！
※一部還元事業対象外の割引加盟店がございます。

メディカルカード紹介CM絶賛放送中！！



月9ドラマ
「監察医 朝顔」他、
テレビ宮崎番組内にて
絶賛放送中！

 株式会社 宮崎信販
宮崎県宮崎市高千穂通1-3-30
<http://www.miyazaki-shinpan.co.jp>

MCコールセンター
TEL. 0985-28-2511
(受付：平日9:00～17:00)

MCキャッシュレスサポートデスク
TEL. 0985-41-8035
(受付：平日9:00～17:00)
※消費者還元事業については上記へお問い合わせください。

医師国保組合だより

令和元年度 宮崎県医師国民健康保険組合第121回通常組合会

と き 令和元年 7 月 22 日(月)

ところ 県 医 師 会 館

議長の前田雄一先生からの開会后、物故組合員 7 名に対し弔意黙祷を捧げ、秦理事長の挨拶後、議事に入った。平成30年度事業報告、歳入歳出決算、歳入歳出差し引き剰余金の処分についての審議を行い、原案どおり可決承認された。

1 理事長挨拶

異常天候が続く中にも関わらず、組合会にご出席いただき感謝申し上げます。

医師国保組合の現状は、定率国庫補助率の削減による補助金カット分を各県医師国保組合とも保険料値上げにより吸収している。新たな問題としては、超高額医療等による免疫療法、遺伝子治療、粒子線治療を保険収載していく意向であるため、保険者負担分が増えることが懸念される。組合員の減少については、一事業所一組合が保険の原則であるため、適用除外申請への理解が不十分なことにより資格喪失するケースが主な要因となっている。医師国保組合には、医師会員の 4 割程度しか加入していない。しかし開業医の 8 割程度は医師国保組合に加入している。医師会唯一の福利厚生事業が医師国保組合であるとの根本的な理解を得ないと医師国保組合の存続には繋がらない。

今後の展望としては、2025年を目指した地域包括ケア、地域医療構想が議論されている中で、本年10月予定の消費税10%へのアップで国は対策を講じたとしている。国会議員に対しても今回の消費税引き上げにより社会保障制度は10年間安泰と説明している。

2040年問題では、我が国において高齢者が一番増加する中で、雇用環境も70歳定年制、年金は70歳どころか75歳まで引き上げてから支給する話も出ている。100歳健康長寿の延伸で、なるべく元気な高齢者であることが理想である。宮崎県医師国保組合では、従来通りロコモと認知症の予防に力を注ぎ、いつまでも自分自身の足で歩き続けるために、「100歳自立」をスローガンに今後も取り組んでいきたい。健全な組合の財政経営を目指し、次世代へ医師国保組合を引き継いでいくうえでも組合員先生方の協力をお願いする。

2 議事状況

1) 平成30年度事業報告について

組合会および理事会、連絡協議等に関する事項について報告した。

被保険者数は、月平均被保険者数を前年度と比較すると、組合員は590名で9名減、家族は963名で37名減となっている。

保険給付に関しては、療養諸費の保険者負担分が30年度は2億4,269万余円で前年度より1,009万余円増となっている。その他の給付は、出産育児一時金が210万円増、傷病手当金は205万余円減、高額療養費は203万余円増となっている。

保健事業の健康診断は、受診率約45%で前年度比1.5%減、特定健診受診率も約36%で前年度を下回った。特定保健指導は対象者33名で受診なしの結果となった。

インフルエンザおよび肺炎球菌ワクチン接種補助、低線量ヘリカルCT肺がん検

診の受診率は前年度を上回った。脳ドック補助事業および胃・大腸内視鏡検査補助、歯科健診の受診率は、前年度並みであった。

健康推進事業の「歩こう会」は、恒例のロコモ予防体操も併せて実施し、49名の参加を得た。

以上、平成30年度事業報告について説明し、可決承認された。

2) 平成30年度歳入歳出決算について

歳入に関しては、5億6,778万余円で、歳入に占める主な割合は、保険料62.6%、補助金16.1%、繰越金11%、繰入金5.8%となっている。

保険料は、3億5,541万余円で前年度比2,729万余円増、療養給付費等補助金は8,397万余円で前年度比412万余円減となっている。

一方、歳出は5億1,334万余円で、歳出に占める主な割合は、保険給付費53.6%、後期高齢者支援金17.4%、前期高齢者納付金3.0%、介護納付金9.0%で歳出の約83%を占めている。他は、総務費・組合会費9.3%、保健事業費4.0%、共同事業拠出金2.5%となっている。

保険給付費は、療養給付費が2億4,180

万余円で前年度比1,036万余円増、高額療養費は2,699万余円で前年度比203万余円増となっており、年々増加傾向で推移している。また、後期高齢者支援金が8,923万余円で前年度比250万余円増、介護納付金は4,632万余円で前年度比195万余円減となっている。

歳入歳出差引残額は5,444万1,443円となり、単年度収支では、4,098万余円の赤字決算となった。単年度赤字の要因は、被保険者数の減少と組合員の保険料減額申請数の増加、定率国庫補助率は今年度も3.8%削減され、特定被保険者分に係る補助金も削減されたことによる歳入減、また高額レセプト請求等の影響による療養給付費の保険者負担額の増と説明し、可決承認された。

3) 平成30年度歳入歳出差し引き剰余金の処分について

国民健康保険法施行令で定められている「特別積立金」並びに「給付費等支払準備積立金」は法定額を超えているため、今期の積立は必要なく、歳入歳出差引額5,444万1,443円の全額を令和元年度会計への繰越金とすることが可決承認された。

出席組合会議員（議員定数30名 出席議員20名）

1 番 市 来 能 成	13 番 福 永 隆 幸
2 番 内 田 攻	14 番 藤 木 浩
3 番 内 野 竜 二	15 番 出 水 善 文
4 番 岡 留 敏 秀	16 番 野 邊 俊 文
5 番 木 佐 貫 博 人	17 番 大 岐 照 彦
6 番 神 尊 敏 彦	23 番 坂 田 師 隣
8 番 田 中 宏 幸	24 番 大 森 史 彦
10 番 玉 置 昇	26 番 岡 村 武 志
11 番 原 田 雄 一	27 番 杉 原 純 次
12 番 弘 野 修 一	28 番 石 澤 宗 純

出席理事 7 名

理 事 長	秦 喜八郎
副理事長	大 坪 睦 郎
副理事長	濱 田 政 雄
常務理事	佐々木 究
理 事	高 村 一 志
理 事	石 川 智 信
理 事	川 野 啓一郎

出席監事 2 名

監 事	棚 田 敏 文
監 事	山 路 健

平成30年度 宮崎県医師国民健康保険組合歳入歳出決算書

歳 入	合 計	567,781,621円
歳 出	合 計	513,340,178円
歳 入 歳 出	差 引 残 額	54,441,443円
(29 年 度 繰 越 金		62,428,646円)
(積 立 金 繰 入 金		33,000,000円)
(30 年 度 単 年 度 収 支		△ 40,987,203円)

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 国民健康保険料	1 国民健康保険料	359,814,000	355,416,000	355,416,000	0	0	△ 4,398,000
2 一部負担金	1 一部負担金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
3 国庫支出金		72,953,000	91,316,074	91,316,074	0	0	18,363,074
	1 国庫負担金	1,601,000	1,916,470	1,916,470	0	0	315,470
	2 国庫補助金	71,352,000	89,399,604	89,399,604	0	0	18,047,604
4 前期高齢者交付金	1 前期高齢者交付金	2,000	0	0	0	0	△ 2,000
5 県支出金	1 県補助金	2,000	0	0	0	0	△ 2,000
6 共同事業交付金	1 共同事業交付金	16,200,000	25,182,000	25,182,000	0	0	8,982,000
7 財産収入	1 財産運用収入	300,000	224,241	224,241	0	0	△ 75,759
8 繰入金	1 繰入金	33,004,000	33,000,000	33,000,000	0	0	△ 4,000
9 繰越金	1 繰越金	55,300,000	62,428,646	62,428,646	0	0	7,128,646
10 諸収入		86,000	214,660	214,660	0	0	128,660
	1 加算金・延滞金及び過怠金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
	2 預金利子	40,000	4,000	4,000	0	0	△ 36,000
	3 雑収入	45,000	210,660	210,660	0	0	165,660
歳入合計		537,662,000	567,781,621	567,781,621	0	0	30,119,621

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と収入済額との比較
1 組合会費	1 組合会費	6,200,000	4,095,312	0	2,104,688	2,104,688
2 総務費	1 総務管理費	47,780,000	43,515,774	0	4,264,226	4,264,226
3 保険給付費		276,229,746	275,020,579	0	1,209,167	1,209,167
	1 療養諸費	243,707,746	243,479,573	0	228,173	228,173
	2 高額療養費	26,996,006	26,995,006	0	1,000	1,000
	3 移送費	1,000	0	0	1,000	1,000
	4 出産育児諸費	2,520,000	2,520,000	0	0	0
	5 葬祭諸費	1,340,000	1,340,000	0	0	0
	6 傷病諸費	1,664,994	686,000	0	978,994	978,994
4 後期高齢者支援金等	1 後期高齢者支援金等	90,007,000	89,238,195	0	768,805	768,805
5 前期高齢者納付金等	1 前期高齢者納付金等	15,506,000	15,175,708	0	330,292	330,292
6 介護納付金	1 介護納付金	46,600,000	46,329,524	0	270,476	270,476
7 共同事業拠出金等		20,923,000	15,022,242	0	5,900,758	5,900,758
	1 共同事業拠出金	16,310,000	13,091,000	0	3,219,000	3,219,000
	2 共同事業負担金	4,613,000	1,931,242	0	2,681,758	2,681,758
8 保健事業費		24,730,000	20,777,195	0	3,952,805	3,952,805
	1 特定健康診査等事業費	3,040,000	2,869,427	0	170,573	170,573
	2 保健事業費	21,690,000	17,907,768	0	3,782,232	3,782,232
9 積立金	1 積立金	5,000	0	0	5,000	5,000
10 組合債費	1 組合債費	1,000	0	0	1,000	1,000
11 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	4,166,649	4,165,649	0	1,000	1,000
12 予備費	1 予備費	5,513,605	0	0	5,513,605	5,513,605
歳出合計		537,662,000	513,340,178	0	24,321,822	24,321,822

★特定健診について

特定健診対象者（40歳から74歳までの方（75歳になる方は誕生日の前日まで））につきましては、健診結果の提出が当組合の特定健診受診の実績にもつながります。受診率向上についても併せてご協力をお願いします。

※自家健診で実施した場合も実績となります。

既に健診を受けられた方は、健康診断個人票（黄緑色）に記入・捺印の上、健診結果のコピーを添付して提出してください（結果を転記されなくても結構です）。

日曜日の集団健診について

宮崎市郡医師会成人病検診センターにて日曜日に集団健診を実施しています。予約は当組合までお電話ください。

年	集団検診実施日	胃部内視鏡検査※	定員各30名 (※子宮頸がん検診は不可)
令和元年	9月29日	定員に達しました	
	10月20日	定員に達しました	
令和2年	1月19日	定員に達しました	
	2月2日	予約受付中	
	2月16日	予約受付中	
	3月1日	予約受付中	

(令和元年8月9日現在)

※日曜日の胃部内視鏡検査について（令和元年度より実施）

- ・実施人数：1日5名まで（人数や検査状況によりますが、午前中には終了します）
- ・申込受付は先着順です。お申込みはお早目をお願いします。

健康保険適用除外申請の手続きについて

医師国保に既にご加入の方は、事業所が法人化する等で健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問い合わせください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

※各種申請書は、当組合ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

日医インターネットニュースから

■「OSCE」の公的化でおおむね一致 — 厚労省・分科会 —

厚生労働省の医道審議会医師分科会は 8 月 1 日、前回に引き続き、臨床実習前の医学生が受験する共用試験（CBT・OSCE）について議論し、医学生の技能や態度を評価する「OSCE」を公的化する方向でおおむね意見が一致した。OSCEは、模擬患者を使用した診療シミュレーションなどによって態度や診療能力を評価するもので、会合では試験の公平性をどのように担保するかについて意見があった。分科会は、今後も複数回の検討を重ね、早ければ年内にも議論をまとめる見通し。

分科会は、前回会合で医学生の知識を評価する「CBT」を公的化する方針について、基本的に賛成の方向性で意見がまとまっていた。現行制度では、CBTとOSCEの両試験を合格した学生をスチューデントドクターとして認めているため、OSCEを公的化することに大きな異論はなかった。

公平性の担保については、高性能のシミュレーターを導入する方法がある一方で、費用面の課題があるとの指摘があった。

●医療事故に備え、保険加入の意見も

分科会は、スチューデントドクターの公的化についても、前回に「何らかの形で法的な位置付けは行うことが望ましい」との方向性を出していた。同日の会合で、日医の羽鳥裕常任理事は、厚労省が2018年7月に公表した「医学部の臨床実習において実施可能な医行為の研究」（門田レポート）を踏まえ、侵襲的な医行為を多く実施するためには「国が認める資格でないと問題点が出てくる」と述べた。

また、医療事故への備えとして、澤充委員（日本大名誉教授）は、多額の賠償責任から学生を守るためにも「大学として保険に入るべきだ」と訴えた。（令和元年 8 月 6 日）

■介護医療院の療養床数 1 万 4000 床超 — 厚労省 —

厚生労働省は 8 月 1 日、6 月末時点の介護医療院の開設状況を公表した。合計施設数は 223 施設、療養床数は 1 万 4444 床となった。前回公表の 3 月末時点から、73 施設 4416 床増加。

都道府県別の状況を見ると、43 都道府県で開設の実績がある一方、岩手、宮城、新潟、宮崎の各県はまだ開設数がゼロとなっている。

介護医療院への転換元の施設数は、累計で▽介護療養病床（病院）＝140 施設（9594 床）▽介護療養型老人保健施設（転換型老健）＝56 施設（2215 床）▽医療療養病床（2018 年度改定後の診療報酬の療養病棟入院料 1 または 2 を算定している病床）＝43 施設（1433 床）▽医療療養病床（18 年度改定後の診療報酬の経過措置が適応されている病床）＝20 施設（953 床）▽介護療養病床（診療所）＝8 施設（133 床）▽医療療養病床（診療所）＝6 施設（49 床）▽介護療養型医療施設・医療療養病床以外の病床＝1 施設（3 床）▽新設＝3 施設（4 床）— となった。

新設で前回公表から増えた 2 施設は、いずれも介護医療院への転換に当たり増床した事例だった。都道府県別で最も多かったのは、北海道と富山の 16 施設。次いで福岡が 14 施設、山口が 12 施設、静岡、愛知、熊本が 11 施設などだった。療養床数が多い順では、▽福岡＝1216 床▽富山＝1050 床▽静岡＝827 床▽北海道＝821 床▽愛知＝739 床▽山口＝726 床— など。

（令和元年 8 月 6 日）

■外国人の医療機関、課題は「メリット」 — 厚労省検討会 —

厚生労働省の「訪日外国人旅行者等に対する医療の提供に関する検討会」は 8 月 19 日、同省が 7 月 17 日に公表した「外国人患者を受け入れる医療機関リスト」について議論した。すでに外国人の対応をしているが、医療機関リストに掲載されることのメリットが見えにくく、選定に難色を示す医療機関があるケースなどが課題に浮上した。

医療機関リストは、都道府県によって選出された外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関を▽入院を要する救急患者に対応可能な医療機関＝カテゴリー 1 ▽診療所・歯科診療所も含む外国人患者を受け入れ可能な医療機関＝カテゴリー 2— としてまとめている。7 月 17 日時点で 27 の都道府県から回答を受けており、カテゴリー 1 が 182 医療機関、カテゴリー 2 が 536 医療機関（一部重複含む）となっている。9 月

末に第2回の回答を締め切り、10月以降に再度リストを公表する。10月以降の公表では、都道府県に選出された外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関を、全ての2次医療圏で1カ所以上選出する見通し。

構成員からは、医療機関リストについて「医療機関の手挙げや都道府県の選定が進まない状況があるのではないか」という質問が出た。医政局総務課医療国際展開推進室の喜多洋輔室長は「選定されることのメリットやインセンティブが見えにくく、外国人の対応ができるキャパシティーがあるが、あらためて看板を掲げるメリットがないので選定に難色を示す」ケースがあるとし、「課題として認識している」と答えた。

議論ではそのほか「外国人患者の受け入れには、1人治療するのに2倍の人材が必要。国が政策として外国人を受け入れるのであれば、医療計画の見直しにも入れ込む必要がある」という趣旨の意見も出た。厚労省は2回目の回答締め切りについては計画通りに行い、インセンティブの在り方などを今後の課題として検討する。

●診療価格算定のマニュアルを報告

会合には、今年度の厚生労働科学特別研究事業で策定している「訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル」の概要が報告された。訪日外国人の自由診療を対象にしたもので、診療価格の考え方について、病院と診療所のケースに分けて考察している。

●実態調査を継続

そのほか、昨年度に引き続き、医療機関での外国人患者の受け入れ状況を調べる実態調査を今年度も行うことが合意された。

昨年度の調査では、外国人患者の受け入れ実績や医療通訳などの整備状況、訪日外国人旅行者に対する診療価格、未収金の発生状況などを調べた。今年度も基本的には同様の調査を実施するが、19年4月に発出した「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル」の認知度に関する項目などを追加する。

(令和元年8月23日)

■がん登録、食道がんと飲酒率に正の相関 — 日医総研WP —

日医総研は8月19日までに、「全国がん登録の概要（2019年1月公表値）」を用いた男女別・年齢別・地域別の分析」と題するワーキングペーパー（WP）を公表した。がんの罹患部位ごとの都道府県別年齢調整罹患率と飲酒率を分析した結果、食道がんで正の相関が見られた。

「がん年齢調整罹患率」の「総数」上位15位以内の部位のがんを対象に、総数・男女別に都道府県ごとの「がん検診受診率」や「飲酒率」「喫煙率」との相関をみた。検診受診率、飲酒率、喫煙率は国民生活基礎調査の結果を利用した。

食道がんは総数、男性、女性のいずれでも「週3日以上飲酒する割合」と「毎日飲酒する割合」との間で正の相関が見られた。併せて、女性は喫煙（毎日吸うと時々吸う）との正の相関も見られた。大腸がんも総数、男性、女性のいずれでも「週3日以上飲酒する割合」、喫煙と弱い正の相関があった。膵臓がんは女性で飲酒、喫煙ともに正の相関が見られ、総数と男性も「毎日飲酒する割合」との間で弱い相関があった。

胃がんは総数、男性、女性のいずれでもがん検診受診率との弱い正の相関が見られ、肺がんは総数、女性でがん検診受診率との弱い負の相関が見られた。

WPでは「これらの要素とがんの発生との因果関係については、さらなる検証が必要」とした上で、地域特性に合わせたがん予防対策が進められていくことに期待を示した。

全国がん登録は「がん登録等の推進に関する法律」に基づいて、厚生労働省が運用する新たながん登録制度。今年1月、16年にがんと診断された症例の集計結果が初めて公表された。

(令和元年8月23日)

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会（<http://www.med.or.jp/>）>メンバーズ>日医インターネットニュース

メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）

**令和元年7月2日(火) 第5回全理事協議会****医師会関係****(議決事項)****1. 本会外の役員等の推薦について**

①宮崎大学医学部カリキュラム委員会委員の委嘱について

→医学部の教育カリキュラムの立案及び評価を目的に設置される委員会では、金丸常任理事が委員に就任することが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①「NPO法人日本医師事務作業補助者研究会第12回宮崎地方会」名義後援申請について

→医師事務作業補助者の教育やスキルアップを目的に「知識を高める」をテーマに開催する研究会で、名義後援を行うことが承認された。

3. 令和元年度公衆衛生事業功労者表彰（日本公衆衛生協会会長表彰）の推薦について

公衆衛生事業のために永年にわたり献身的かつ模範的な活動を続けてきた方を表彰するもので、各郡市医師会に照会の結果、4名を推薦することが承認された。

4. 令和元年度宮崎県公衆衛生功労者表彰の被表彰候補者の推薦について

多年にわたり公衆衛生活動に携わりその功績が顕著な方を表彰するもので、各郡市医師会に照会の結果、5名を推薦することが承認された。

5. 7/25(木) (JA-AZM) 九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の新規個別指導の実施に係る立会について

4 医療機関を対象とする新規個別指導で、金丸常任理事を立会人として派遣することが承認された。

6. 九州医師会連合会会員数等について

7月1日に九医連の担当県が交代（鹿児島県→佐賀県）し最初に行われる調査で、九医連会則に拠り、常任委員に河野会長、委員に濱田・山村副会長、吉田・小牧・荒木・池井常任理事、鯨島議長を選出することが承認された。また、郡市医師会所在地及び会員数等については、事務局で確認の上、報告することとなった。

7. 7/30(火)令和2年九州医師会医学会第1回準備委員会について

来年11月28日(土)、29日(日)に本県で開催する予定の医学会及び分科会並びに記念行事について、準備委員会を開催し具体的な事項を検討することが承認された。

8. 令和2年度地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分）に係る事業提案について

関係機関に照会の結果、「多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業」と「認知症地域支援体制整備事業」の2つの事業を提案することが承認された。

(報告事項)**1. 週間報告について****2. 6月末日現在の会員数について****3. 6/26(水) (宮大) 宮大経営協議会・学長選考会議について**

4. 6/29(土)・30(日) (県医) 医師クラーク育成・スキルアップ研修会について
5. 6/29(土) (シーガイア) 県専門医プログラム合同説明会について
6. 6/26(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
7. 6/28(金) (県医) 勤務医部会総会・前期講演会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 7/4(木) (宮崎神宮) 長峯誠候補必勝祈願祭・出陣式のご案内について

7月4日公示, 21日投開票が行われる参議院議員通常選挙について, 本医師連盟推薦の長峯誠候補の出陣式等ではあるが, 河野委員長をはじめ調整がつかないため事務局対応とすることが承認された。

2. 7/18(木) (JA-AZM) 長峯誠個人演説会について

本医師連盟推薦の長峯誠候補の個人演説会について, 各地区の演説会に可能な限り出席すること及び7月18日は事務局対応とすることが承認された。

3. 九州医連連絡会の役員について

九州医連連絡会規約に「常任執行委員は, 委員長・副委員長以外の九州各県医師連盟委員長」, 「執行委員は九州医師会連合会委員」と規定されていることから, 常任執行委員は河野委員長, 執行委員は濱田・山村・吉田・小牧・池井常任執行委員とすることが承認された。

4. 令和2年度 国・県に対する要望について

役員に照会の結果, 新たに「人手不足解消と制度改革」, 「妊産婦保険診療への助成制度構築」, 「遠隔地における輸血用製剤の備蓄医療機関制度」を加え, 国への要望10項目, 県への要望11項目を提出するこ

とが承認された。

令和元年 7 月 16 日(火) 第 6 回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について

- ①宮崎県医療計画策定委員会委員の推薦について

→医療法の改正に伴い, 第7次宮崎県医療計画に「医師確保」と「外来医療」の計画を追加することを目的に設置される委員会で, 河野会長, 金丸(地域医療)・石川(在宅医療)常任理事を推薦することが承認された。

- ②九州地方社会保険医療協議会委員について

→九州厚生局に設置される協議会の委員で, 九医連で定められたローテーションで今年10月から2か年, 本県から選出することとなるため, 荒木常任理事を候補者として推薦することが承認された。

- ③九州地方社会保険医療協議会臨時委員について

→九州厚生局宮崎事務所に設置される協議会の部会の委員(臨時委員)で, 任期満了に伴う推薦依頼があり, 嶋本理事を推薦することが承認された。

- ④宮崎県難病対策協議会委員の推薦及び就任について

→宮崎県の難病医療提供体制の整備を目的として, 新たに設置される委員会で, 地域医療担当の金丸常任理事を推薦することが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

- ①11/16(土)・17(日) (宮崎市民プラザ) 第6回地域回想法サミットin宮崎 名義後援

のお願いについて【再】

→開催の目的、内容等については、本会の後援名義使用承認基準に適合し問題ないが、1 医療法人の単独での主催であることから名義後援を見送ることとなった。

②アルコール健康障害対策一般市民公開セミナーの後援について

→アルコール健康障害対策に対する理解を深めていただくために開催する一般市民を対象とした公開セミナーで、名義後援を行うことが承認された。

③11/30(土) (県総合運動公園) スミセイウエルネスセミナー名義後援のお願いについて

→健康増進や病気(がん、認知症等)の予防、健康寿命の延伸等を目的に開催される正しく楽しく学べるランニング教室で、名義後援を行うことが承認された。

3. 8/1(木) (JA-AZM) 九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導等の実施に係る立会について

個別指導 1 医療機関と新規個別指導 1 医療機関を対象とするもので、大塚理事を立会人として派遣することが承認された。

4. 8/3(土) (大分) 九州医師会連合会第378回常任委員会の開催について

九州ブロック学校保健・学校医大会に併せて開催する常任委員会で、河野会長の出席と提出議題等については、河野会長に一任することが承認された。

5. 厚生功労に係る令和2年春の叙勲及び褒章候補者の推薦について

医師会の役員歴を対象とした厚生功労で、会員1名を県医師会として推薦することが承認された。

6. 世界医師会準会員の更新について

県医師会として、河野会長、濱田・山村副会長の更新(2019年9月1日から翌2020年8月31日まで)の手続きを行うことが承認された。

7. 各都市医師会・医師国保組合支部等職員研修会について

8月24日(土)、県医師会及び各都市医師会(関連団体含む)の事務職員を対象に、保険診療等の教育講演と業務連絡等を行う研修会を開催することが承認された。

8. 11/23(土) (埼玉) 第50回全国学校保健・学校医大会の開催について

「多様化する社会と子どもの成長～これからの学校医の役割～」をメインテーマに開催される全国大会で、河野会長と高村常任理事の出席と各都市医師会に案内することが承認された。

9. その他

①介護支援専門員の国家資格化に向けたシンポジウム開催に伴うシンポジストについて

→「介護支援専門員の存在意義と国家資格化～輝ける未来に～」をテーマに開催されるシンポジウムで、河野会長にシンポジストの依頼があり、受諾する方向で検討することが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について

2. 7/5(金) (佐賀) 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議について

3. 7/7(日) (福岡) 全国有床診療所連絡協議会九州ブロック役員会について

4. 7/9(火) (県医) 県総合政策部との意見交換会について

5. 7/10(水) (支払基金) 支払基金幹事会につ

いて

6. 7/11(木) (JA-AZM) 新規保険医療機関への説明会について
7. 7/13(土)・14(日) (佐賀) 九医連常任委員会・視察について
8. 7/13(土) (シーガイア) 日本柔道整復師会九州学会宮崎大会開会式・前夜祭について
9. 7/12(金) (日医) 日医医師会共同利用施設検討委員会について
10. 7/10(水) (宮大医学部) 女性医師交流会について
11. 7/10(水) (県医) 広報委員会について
12. 7/16(火) (県医) 治験審査委員会について
13. 7/5(金) (県庁) 宮崎県糖尿病・慢性腎臓病 (CKD) 対策検討会について
14. 7/6(土) (京都) 臨床研修屋根瓦塾KYOTOについて
15. 7/7(日) (大阪) レジナビフェアについて
16. 7/9(火) (県庁) 県地域医療対策協議会について
17. 7/12(金) (日医) 日医勤務医委員会について
18. 7/16(火) (第一宮銀ビル) 県後期高齢者医療広域連合運営懇話会について

医師連盟関係

(報告事項)

1. 7/12(金) (都城) 参議院議員通常選挙宮崎県選挙区長峯誠候補陣中見舞について
2. 7/13(土) (佐賀) 九州医連連絡会常任執行委員会について
3. 7/16(火) (宮崎・延岡・日向・児湯) 羽生田たかし選挙カー宮崎県内巡回について

令和元年 7 月 23 日(火) 第 7 回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 業務委託について

- ①妊娠等について悩まれている方のための相談援助業務について

→妊娠等に関する相談支援体制の充実強化と虐待の発生予防を目的に、養護教諭等を対象にした研修会及び相談窓口の設置等を行う事業で、契約を締結することが承認された。

- ②消費税率変更後の特定健康診査に係る委託料についての覚書について

→令和元年10月1日の消費税増税に伴う新たな委託料単価（基本的な健診項目8,570円、貧血検査231円、心電図検査1,430円、眼底検査1,232円、血清クレアチニン及びeGFR121円）で、覚書を交わすことが承認された。

2. 会費減免申請について

臨床研修医 2 名（1 年次）の会費減免（日医・県医）が承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

- ①県立病院事業評価委員会委員への就任について

→県病院事業経営計画の進捗状況等を評価する委員会で、引き続き河野会長が、委員に就任することが承認された。

4. 後援・共催名義等使用許可について

- ①10/6(日) (県総合保健センター) 運動器の健康 市民公開講座「ひむか骨と関節を考える会」の名義後援について

→「人生100年時代を生きる、あなたの脚でどう生きるか？」等を演題に、3つの講演とロコモ体操を行う市民公開講座で、名義後援を行うことが承認された。

- ②11/10(日) (宮日会館) 宮崎県皮膚科医会講演会の後援について

→「健康長寿のためにビタミン（13種）のことを精しく知ろう」を演題に開

催する講演会で、名義後援を行うことが承認された。

- ③11/23(土) (県立図書館) 令和元年度「い
いお産の日in宮崎」の名義後援について
→「育もう…生きるちから」をテーマ
に、県民と助産師が妊娠・出産・育
児について考え、語り合う日として
開催するイベントで、名義後援を行
うことが承認された。

5. 8/31(土) (佐賀) 九州医師会連合会第379
回常任委員会並びに第117回定例委員総会
の開催について

九医連の予算及び事業計画等を審議する
会で、河野会長（常任委員）を含む8名
の委員の出欠を確認すると共に、役員が
常任委員会の議題提出を希望する場合に
は事務局に申し出ることが承認された。

6. 10/5(土) (佐賀) 九州医師会連合会令和元
年度第1回各種協議会の提案事項について

各種協議会の開催種目が決定し、地域医
療は金丸常任理事、医療保険は小牧常任
理事、介護保険は石川常任理事が取りま
とめ責任者となり、担当役員に照会の上、
期日までに提案することが承認された。

7. 7/30(火) (県医) 令和2年九州医師会医学
会第1回準備委員会について

当日の進行確認と、九州医師会医学会諸
行事の日程及び特別講演並びに9つの分
科会、6つの記念行事の開催を準備委員
会に提案することが承認された。

8. 9/17(火) (日医) 令和元年度第2回都道府
県医師会長協議会の開催について

河野会長が出席することが承認された。
また役員が議題提出を希望する場合は事
務局に申し出ることとし、その取扱い
は河野会長に一任することとなった。

9. 8・9月の行事予定について

8月の追加行事の確認が行われた。

10. その他

①医療苦情について

→一般の方からの情報提供で、会員医療
機関の看護師の伝達不足による医療
費誤請求の事例が報告され、県医師
会常任理事会において再発防止等の
確認が行われた。

(報告事項)

1. 7/17(水) (宮観ホテル) 宮崎市郡医師会7
月例会並びに特別講演会について
2. 7/22(月) (県庁) 県精神科救急医療シス
テム連絡調整委員会について
3. 7/17(水) (宮崎市民プラザ) みやざき子育
てサポート事業サポート会員養成講座につ
いて
4. 7/22(月) (県医) 広報委員会について
5. 7/21(日) (県医) 人体シミュレータを用い
た在宅医療研修会について

6. その他

- ①宮崎県医師国民健康保険組合ロコモ予防
事業（歩行状態・ロコモ点数を数値化
する測定装置）について

②会員計報（1件）

医師連盟関係

(議決事項)

1. 8/31(土) (佐賀) 九州医連連絡会第20回執
行委員会の開催について

九州医連の役員等を確認する委員会で、
河野委員長（常任執行委員）を含む6名
の執行委員の出欠を確認すると共に、役員
が執行委員会の議題提出を希望する場
合には事務局に申し出ることが承認された。

(報告事項)

1. 7/21(日)投開票 第25回参議院議員通常選
挙について

県 医 の 動 き

(8月)

1	社会保険医療担当者の個別指導（大塚理事） 県地方独立行政法人評価委員会（会長） 社会保険医療担当者の新規個別指導（大塚理事） 宮崎の医療を考える会（若手記者と広報委員会との懇談会）（荒木常任理事他） 小児在宅医療についての打合せ会（高村常任理事他） 労災部会自賠委員会（川野理事） 損害保険医療協議会（川野理事）
2	（日医）日医公衆衛生委員会（吉田常任理事） 胃内視鏡検診二重読影体制に係る打合せ（金丸常任理事）
3	（大分）九州学校検診協議会専門委員会（高村常任理事） （大分）九医連常任委員会（会長） （大分）九州学校検診協議会幹事会（会長他） （大分）九州各県学校保健担当理事者会（会長他）
4	（大分）九州ブロック学校保健・学校医大会/九州学校検診協議会（会長他） （大分）九医連学校医会評議員会・総会（会長他）
5	県総合計画審議会及び県地方創生推進懇話会（会長）
6	治験審査委員会（荒木常任理事他） 第8回常任理事協議会（会長他）
7	支払基金幹事会（会長）
8	県産婦人科医会全理事会（嶋本理事）
9	（鹿児島）九州医師会連合会監査会（山村副会長） 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会（TV会議）
10 11	医療メディエーター研修会（基礎編）（河野理事長他） 県災害医療コーディネート研修会（佐々木常任理事他）
16	県外科医会夏期講演会（岩村理事）
17	県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会（池井常任理事） 学校医部会総会・医学会（会長他） 産業医研修会（前期）（川野理事） （熊本）九州地区医師国保組合連合会監査会（佐々木常任理事） （熊本）九州地区医師国保組合連合会理事会（秦理事長）

17	（熊本）九州地区医師国保組合連合会全体協議会（秦理事長他）
19	医師国保組合理事会（秦理事長他） 医学会誌編集委員会（嶋本理事）
20	第9回常任理事協議会（会長他）
21	広報委員会（荒木常任理事他）
22	社会保険医療担当者の個別指導（佐々木理事） 保育事業養成講座（荒木常任理事）
23	地域医療構想に関する研修会～療養病床の転換の選択肢としての介護医療院について～（TV会議）（会長他）
24	（日医）日医医師会将来ビジョン委員会（大塚理事） 各郡市医師会・医師国保組合各支部等職員事務研修会（会長）
25	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会（日医TV会議） 宮崎から医師を目指そう！フォーラム（金丸常任理事）
26	県ロコモティブシンドローム対策協議会（帖佐理事） 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会（小牧常任理事）
27	宮大医学部医の倫理委員会（立元理事） 医協理事会（河野理事長他） 第6回全理事協議会（会長他） 医協理事・運営委員会合同協議会（河野理事長他） 役職員懇談会（会長他）
28	労災診療指導委員会（川野理事）
28 29	（東京）情報公開・個人情報保護審査会等委員交流フォーラム（荒木常任理事）
29	県医療計画策定委員会（会長他） 県慢性腎臓病対策推進会議（Mz-CKDI）世話人会議（池井常任理事） 損保ジャパン日本興亜との懇談会（会長他）
30	（東京）地域医療構想アドバイザー会議（金丸常任理事） 第2回地域医療構想に関する研修会（TV会議）（会長他）
31	在宅医療協議会役員会（石川常任理事） 在宅医療協議会総会・研修会（石川常任理事） （佐賀）九医連常任委員会（会長） （佐賀）九医連定例委員総会（会長他） （佐賀）九州医連連絡会執行委員会（河野委員長他）

医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク

検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和元年 8 月 5 日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 6人

1) 男性医師求職登録数 6人 (人)

希望診療科目	求 職 数	常 勤	非 常 勤
内 科	4	2	2
麻 酔 科	1	0	1
老 健	1	1	0

2) 女性医師求職登録数 0人 (人)

希望診療科目	求 職 数	常 勤	非 常 勤
	0	0	0

2. 斡旋成立件数 73人 (人)

	男 性 医 師	女 性 医 師	合 計
令 和 元 年 度	2	1	3
平成16年度から累計	52	21	73

3. 求人登録 96件 357人 (人)

募集診療科目	求人数	常 勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常 勤	非常勤
内 科	103	80	23	消 化 器 外 科	4	2	2
外 科	30	24	6	乳 腺 外 科	3	3	0
整 形 外 科	30	24	6	健 診	8	5	3
精 神 科	14	13	1	泌 尿 器 科	4	2	2
脳 神 経 外 科	12	8	4	産 婦 人 科	1	1	0
循 環 器 科	11	8	3	検 診	3	1	2
消 化 器 内 科	16	13	3	皮 膚 科	5	2	3
麻 酔 科	16	12	4	婦 人 科	2	2	0
眼 科	10	7	3	呼 吸 器 外 科	4	3	1
放 射 線 科	12	11	1	人 工 透 析	7	5	2
小 児 科	4	2	2	リ ウ マ チ 科	1	1	0
呼 吸 器 科	3	3	0	臨 床 病 理 科	1	1	0
在 宅 診 療	2	2	0	形 成 外 科	2	1	1
総 合 診 療 科 ・ 内 科	5	4	1	診 療 科 目 不 問	3	3	0
神 経 内 科	8	6	2	緩 和 ケ ア	1	1	0
呼 吸 器 内 科	10	9	1	内 分 泌 糖 尿 病 内 科	2	2	0
リハビリテーション科	4	4	0	そ の 他	7	6	1
救 命 救 急 科	9	9	0	合 計	357	280	77

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	赤十字センター	宮 崎 市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮 崎 市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)プレストピア プレストピア宮崎病院	宮 崎 市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮 崎 市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮 崎 市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮 崎 市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮 崎 市	消内,内分泌内,呼内,リウ, 神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国 富 町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮 崎 市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮 崎 市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮 崎 市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮 崎 市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮 崎 市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮 崎 市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮 崎 市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラみやざき	国 富 町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮 崎 市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎生協病院	宮 崎 市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮 崎 市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロ美容外科	宮 崎 市	美外,形成外,外,麻	8	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮 崎 市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮 崎 市	公衆衛生	3	常勤
230175	社会福祉法人 キャンパスの会	宮 崎 市	内,小,整(いずれか)	1	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮 崎 市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230178	介護老人保健施設 むつみ苑	宮 崎 市	内	1	常勤
230180	一社)藤元メディカルシステム 藤元中央病院	宮 崎 市	内,糖内,呼内,血内	4	常勤
230184	グリーンケア学園木花台	宮 崎 市	内	1	非常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮 崎 市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮 崎 市	眼	1	非常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮 崎 市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高 岡 町	内	1	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都 城 市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都 城 市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都 城 市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都 城 市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都 城 市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都 城 市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	藤元病院	都 城 市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都 城 市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都 城 市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都 城 市	内,リハ	2	常勤

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
230153	都城健康サービスセンター	都 城 市	放,消内	1	常勤
230162	藤元総合病院	都 城 市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都 城 市	内	2	常勤
230179	医)与州会 柳田病院	都 城 市	外	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三 股 町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都 城 市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都 城 市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都 城 市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都 城 市	糖尿内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都 城 市	内	1	常勤
160012	医)伸和会 共立病院	延 岡 市	外,整,放,内	6	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延 岡 市	精,内	3	常勤・非常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	消外,消内	4	常勤・非常勤
190086	早田病院	延 岡 市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延 岡 市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延 岡 市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延 岡 市	泌,透	4	常勤・非常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,整	4	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内,麻	3	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美 郷 町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美 郷 町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日 向 市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日 向 市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日 向 市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国保病院	都 農 町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼内,循内,糖尿内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内	1	常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日 南 市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 日南春光会病院	日 南 市	外,内	4	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日 南 市	不問	2	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小 林 市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわかセンター	小 林 市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小 林 市	内	2	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小 林 市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内,外(いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和元年 8 月 5 日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ:2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地:2,280.83㎡ (691.16坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 2階 547.79㎡ } 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり(20台)	所有者:西都市西児湯医師会員 図師医院跡
	③ 小林市細野59-1 土地:1,098.23㎡ (322.79坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 188.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪) 2階 96.00㎡ } ※駐車場あり(29台)	所有者:西諸医師会員 (医) 桑原皮膚科医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地:1,991.34㎡ (603.43坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) 2階 638.35㎡ } ※駐車場あり(30台)	所有者:(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地:4,449㎡ (1,348.18坪) 建物:鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり(70台)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地:1,654.58㎡ (501.38坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 2階 338.70㎡ } 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり(50台)	所有者:(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地:875㎡ (265.15坪) 建物:木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり(20台)	所有者:西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyoku@miyazaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

T E L：

F A X：

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和元年 8 月 28 日

9			月		
1	日				
2	月	15:00 県立病院事業評価委員会 19:00 県周産期医療協議会	19	木	14:00 (日医) 都道府県情報システム担当理事連絡協議会 14:00 都道府県情報システム担当理事連絡協議会(日医TV会議) 14:30 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
3	火	18:00 治験審査委員会 19:00 第10回常任理事協議会			
4	水	19:00 宮大医学部 5 年生未来の医療を語る全員交流会	20	金	15:00 (日医) 日医医療秘書認定試験委員会 19:00 広報委員会
5	木	19:00 医家芸術展出席者との意見交換会 19:00 在宅医療研修会企画小委員会	21	土	13:00 (岐阜) 全国医師国保組合連合会代表者会 14:20 (岐阜) 全国医師国保組合連合会全体協議会 14:30 保育支援事業全体顔合わせ会
6	金	15:00 (日医) 日医公衆衛生委員会 19:00 自殺対策うつ病研修会 (TV会議)			
7	土	14:30 産業医研修会(前期) 14:50 (岡山) 全国医師会医療秘書学院連絡協議会会計監査・試験・常任委員会・総会 15:30 県医師会医学会 15:30 (大分) 全国国保組合協会九州支部会計監査会 16:00 (大分) 全国国保組合協会九州支部総会・役員員研修会	22	日	9:00 医療メディエーター研修会(基礎編)
			23	月	(秋分の日) 9:00 医療メディエーター研修会(基礎編)
8	日		24	火	18:15 医協理事会 19:00 第7回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会
9	月	19:00 県糖尿病対策推進会議幹事会 19:00 妊婦健診等に関する協議会	25	水	14:00 (日医) 都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会 14:00 都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会(日医TV会議) 15:00 労災診療指導委員会 16:40 (日医) 日医小児在宅ケア検討委員会 19:00 健康スポーツ医学委員会(TV会議)
10	火	19:00 第11回常任理事協議会			
11	水	14:00 保育サポート会員交流会 16:00 支払基金幹事会 19:00 広報委員会			
12	木	18:30 社会保険医療担当者の集団的個別指導 19:30 県産婦人科医会常任理事会	26	木	13:00 (日医) 医業の第三者承継フォーラム 13:00 医業の第三者承継フォーラム(日医TV会議) 19:00 医師国保組合理事会 19:00 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議
13	金	19:00 土曜会(報道機関支局長の会)との意見交換会			
14	土	15:00 県産婦人科医会秋期総会 15:00 園医部会総会・研修会(TV会議)			
15	日				
16	月	(敬老の日)			
17	火	14:30 (日医) 都道府県医師会長協議会 16:30 (日医) 日医連執行委員会 18:30 (東京) 参議院議員自見はなこさんを励ます会	27	金	14:00 (日医) 日医勤務医委員会 19:00 三師会懇談会
18	水		28	土	9:00 (日医) 都道府県災害医療コーディネーター研修 14:30 産業医研修会 16:00 県有床診療所協議会総会・講演会
19	木	13:00 社会保険医療担当者の個別指導 14:00 (日医) 日医産業保健委員会	29	日	9:30 (日医) 都道府県災害医療コーディネーター研修
			30	月	17:00 県経済団体協議会知事との意見交換会 19:00 健康教育委員会(TV会議)

※都合により、変更になることがあります。

行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和元年 8 月 28 日

10			月				
1	火	18:30 第8回全理事協議会 19:00 宮崎大学と宮崎県医師会との懇談会	18	金	15:00 (日医) 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会	↑ 社 保 審 査 ↓	↑ 国 保 審 査 ↓
2	水	13:30 (東京) 全国国保組合協会理事長・役員研修会 19:00 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会	19	土	9:00 ICLS 指導者養成ワークショップ 14:00 (熊本) 女性医師支援センター事業九州ブロック会議 15:00 母体保護法指定医師研修会		
3	木	19:00 県医療勤務環境改善セミナー (TV会議)	20	日	8:30 ACLS 研修会		
4	金	19:00 医療安全対策セミナー	21	月			
5	土	15:00 県警察医会総会・特別講演会 16:00 (佐賀) 九医連常任委員会 16:00 (佐賀) 九医連第1回各種協議会 18:10 (佐賀) 九医連各種協議会報告会	22	火	(国民の祝日)		
6	日		23	水	19:00 広報委員会	↓	
7	月		24	木			
8	火	18:00 治験審査委員会 19:00 第12回常任理事協議会 (予定)	25	金	14:30 (日医) 日医医師会共同利用施設検討委員会 18:30 県外科医会秋期講演会		
9	水	16:00 支払基金幹事会	26	土	14:00 日本産婦人科医会九州ブロック協議会 16:30 かかりつけ医認知症対応力向上研修会 (長崎) 九州医師協同組合連合会通常総会		
10	木	13:00 (日医) 産業保健活動推進全国会議 19:30 県産婦人科医会常任理事会	27	日	9:00 日本産婦人科医会九州ブロック協議会 (長崎) 九州医師協同組合連合会通常総会 12:00 県小児科医会役員会 13:30 県小児科医会秋季学術講演会		
11	金	19:00 広報委員会	28	月		↓	
12	土		29	火	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 18:15 医協理事会 19:00 第13回常任理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会		
13	日	10:30 (福岡) e レジフェア	30	水	15:00 労災診療指導委員会		
14	月	(体育の日)	31	木	医療保険請求事務実技試験		
15	火	18:30 第9回全理事協議会 19:20 各郡市医師会長協議会					
16	水						
17	木						

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第33回児湯内科医 会学術講演会 9月3日(火) 19:10～20:10 ホテル四季亭	高齢者心房細動のトータルケアー血圧管理も含めてー 国立病院機構宮崎病院 循環器内科 副院長 宮尾 雄治	43 (0.5) 74 (0.5)	◇主催 児湯内科医会 ◇共催 第一三共(株) (連絡先) 児湯医師会 ☎0983-22-1641
宮崎県医師会産業 医研修会 9月4日(水) 19:00～21:00 県医師会館	長時間労働者の面接指導 産業保健相談員 宮崎県立看護大学 教授 江藤 敏治 生涯研修の実地研修会：2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第2回宮崎精神科 医療シナジー講演会 9月5日(木) 19:00～20:40 宮崎観光ホテル	さまざまうつと復職支援 大分大学医学部 精神神経医学講座 教授 寺尾 岳	70 (1.0)	◇主催 宮崎県精神科医会 ◇共催 宮崎県病院薬剤師会 ※MeijiSeikaファルマ(株) ☎0985-25-6215
宮崎県医師会産業 医研修会 9月6日(金) 19:00～21:00 都城市北諸県郡医 師会館	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 副院長 中津留 邦展 生涯研修の専門研修会：2単位	5 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第17回宮崎内視鏡 外科研究会 9月6日(金) 19:00～21:00 宮崎観光ホテル 参加費：500円	Clamp Crushing Methodによる腹腔鏡下肝切除術 国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科 科長 後藤田 直人	1 (0.5) 2 (0.5) 5 (0.5) 8 (0.5)	◇主催 宮崎内視鏡外科研究会 ◇共催 ※ジョンソン・エンド・ ジョンソン(株) ☎092-441-3774

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第27回都城緩和ケア研究会 9月7日(土) 13:00～16:30 都城市北諸県郡医師会館 参加費：1,000円	アドバンス・ケア・プランニング ーよりよい疼痛緩和を目指してー 都城医療センター 外科 田中 洋	81 (0.5)	◇主催 ※都城緩和ケア研究会 ☎0986-22-0230 ◇共催 あゆみ製薬(株) ◇後援 都城市 宮崎県医師会 都城市北諸県郡医師会 宮崎県看護協会 宮崎県薬剤師会 宮崎県栄養士会 宮崎県介護支援専門員協会 宮崎県理学療法士会 宮崎県作業療法士会 都城市社会福祉協議会 宮崎県認知症ケア専門士会 宮崎県社会福祉士会 みやざきホスピス・ 緩和ケアネットワーク 宮崎県医療ソーシャル ワーカー協会
	終末期の患者・家族に対する看護師の認識と行動変容 都城市郡医師会病院 看護師 津曲 千里	81 (0.5)	
	他 グループワーク 都城市郡医師会病院 看護師 津曲 千里	81 (1.5)	
宮崎県医師会産業医研修会 9月7日(土) 14:30～17:30 県医師会館	企業における健康保持増進 宮崎大学医学部 社会医学講座公衆衛生学分野 教授 黒田 嘉紀 基礎研修の前期研修会：1単位	11 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	産業医活動の実際 潤和会記念病院 谷山 ゆかり 基礎研修の前期研修会：2単位	1 (2.0)	
令和元年度宮崎県医師会医学会 9月7日(土) 15:30～17:30 県医師会館	実地診療で役立つスポーツ診療 ー診断で落とし穴にはまらないためにー 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座整形外科学分野 教授 帖佐 悦男	19 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	消化器内視鏡のAI診断について 大阪国際がんセンター 消化管内科 診療主任 七條 智聖	9 (1.0)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連 絡 先
第31回宮崎県糖尿病教育セミナー 9月8日(日) 9:55～16:45 南九州大学都城キャンパス 参加費：3,000円	科学的根拠に基づいた療養指導 ーあなたは“3た論法”にだまされている!?ー 平和台病院 谷口 尚太郎	76 (1.0)	◇主催 宮崎県糖尿病懇話会 ◇共催 ※ノボルディスクファーマ(株) ☎0985-20-1891 ◇後援 宮崎県医師会 都城市北諸県郡医師会 宮崎県薬剤師会 宮崎県病院薬剤師会 宮崎県看護協会 宮崎県糖尿病療養指導士会 宮崎県歯科医師会 都城歯科医師会 宮崎県臨床検査技師会 宮崎県栄養士会 宮崎県糖尿病対策推進会議
	エビデンスに基づく糖尿病診療 たまきクリニック 院長 玉置 昇	76 (1.0)	
	おいしく食べよう！食べ方123ー昼食の解説ー 大悟病院 栄養管理室 室長 時任 映理	76 (0.5)	
	外来での生活指導は難しい 宮崎大学医学部 内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野 医員 上平 雄大	76 (0.5)	
	胃切除術後の糖尿病療養指導の実際 ーインスリン導入への関わりー 三州病院 看護師 竹原 けい子	76 (0.5)	
	調剤薬局で行う糖尿病療養指導 そうごう薬局 三股仲町店 薬局長 鳥谷部 隆多	76 (0.5)	
	患者さんに寄り添った療養指導 宮永病院 栄養管理室 副主任 永山 美里	76 (0.5)	
	糖尿病の運動療法 宮永病院 リハビリテーション室 理学療法士 宮越 貴裕	76 (0.5)	
西都市西児湯内科医会学術講演会 9月11日(水) 18:50～20:00 ホテルプリムローズ西都	RA治療の最適化 ー患者さんの将来を見据えた関節リウマチ治療ー 市民の森病院 副院長 膠原病・リウマチセンター 所長 日高 利彦	12 (0.5) 61 (0.5)	◇主催 西都市西児湯内科医会 ◇共催 ※西都市西児湯医師会 ☎0983-43-1687 西都地区薬剤師会 アッヴィ 合同会社
第222回宮崎県泌尿器科医会 9月12日(木) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル	進行腎癌治療のパラダイムシフト 弘前大学医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力	9 (1.0)	◇主催 ※宮崎県泌尿器科医会 ☎0985-85-2968 ◇共催 小野薬品工業(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
ストップ！NO卒中プロジェクトエリア会議in宮崎 9月13日(金) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル	ICTを活用した脳卒中の地域連携と医療について 東京慈恵会医科大学 神経内科 准教授 三村 秀毅	9 (0.5) 12 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 日本脳卒中協会 宮崎県病院薬剤師会 ※ファイザー(株) ☎092-281-7031
令和元年度宮崎県産婦人科医会・宮崎県産科婦人科学会秋期定時総会・市民公開講座 9月14日(土) 15:00～16:30 シーガイアコンベンションセンター	胎児治療について 国立成育医療研究センター 副院長 周産期・母性診療センター長 左合 治彦	72 (1.5)	◇主催 宮崎県産科婦人科学会 ◇共催 ※宮崎県産婦人科医会 ☎0985-22-5118 日本産科婦人科学会 日本産婦人科医会
令和元年度宮崎県医師会園医部会研修会【TV会議】 9月14日(土) 15:30～17:30 県医師会館【TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、西諸】	発達障害の子ども達へのサポート ー児童における精神医療の現状と課題ー 都城新生病院 精神科・児童精神科 河野 美帆	72 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会園医部会(連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	幼少児のけが、やけどの初期対応 ー知っておきたい一般疾患も含めてー 大塚病院 形成外科 大塚 康二郎	57 (1.0)	
宮崎県医師会産業医研修会 9月19日(木) 19:00～21:00 都城市北諸県郡医師会館	温熱環境等の労働衛生管理について 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第4回宮崎県上気道免疫療法研究会 9月19日(木) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル 参加費：1,000円	当科における両側性慢性副鼻腔炎・鼻茸症例の検討 ーECRSを中心にー 宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 助教 後藤 隆史 舌下免疫療法の現状と課題 日本医科大学武蔵小杉病院 耳鼻咽喉科 教授 松根 彰志	39 (0.5) 39 (1.0)	◇主催 宮崎県上気道免疫療法研究会 ◇共催 ※鳥居薬品(株) ☎096-359-5485 ◇後援 日本耳鼻咽喉科学会 宮崎県地方会 宮崎県耳鼻咽喉科医会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
日本医療マネジメント学会第18回九州・山口連合大会（2日間） 9月20日(金) 9：30～16：40 9月21日(土) 9：00～15：00 シーガイアコンベンションセンター	（1日目 9：40～10：10） 日本医療マネジメント学会の活動と九州・山口連合大会の役割 日本医療マネジメント学会 理事長 宮崎 久義	0 (0.5)	◇主催 ※国立病院機構宮崎東病院 ☎0985-56-2311
	（1日目 10：15～11：55） 子どものこころの診療における連携から協業へ 宮崎県立赤江まつばら支援学校 教育支援部 部長 小野 真嗣 宮崎県中央児童相談所 こども相談課 課長 寺原 美保子 那覇少年鑑別所 統括専門官 三角 建 国立病院機構宮崎東病院 看護部2階病棟 副看護師長 富田 明子	0 (1.5)	
	（1日目 13：05～14：05） 地域共生社会を目指して ーロコモ対策と医療・介護連携ー 宮崎大学医学部 整形外科リハビリテーション科 教授 帖佐 悦男	0 (1.0)	
	（1日目 14：10～16：10） クリニカルパス「高齢社会の医療とクリニカルパス」 朝日野総合病院 病院長 野村 一俊	0 (2.0)	
	（1日目 16：10～16：40） 医療事故調査制度と宮崎県の取組み 国立病院機構宮崎東病院 名誉院長 比嘉 利信	7 (0.5)	
	（2日目 9：00～10：00） 大学病院の地域における役割 宮崎大学 学長 池ノ上 克	0 (1.0)	
	（2日目 10：00～11：40） 医療と福祉の連携 クリニックうしたに 理事長・院長 牛谷 義秀 訪問看護ステーションぱりおん 所長・訪問看護師 堤 育子 JR九州病院 医療連携室 大里 明子 姫野病院 地域連携室 社会福祉士 藤吉 絵理子 横浜市衛生研究所 所長 横濱市衛生研究所 所長 筑波大学 名誉教授 大久保 一郎	0 (1.5)	
	（2日目 13：00～14：40） タスクシフトと医療の質向上 国立病院機構九州がんセンター 院長 藤 也寸志 北九州市立医療センター 経営企画課長 秋吉 裕美 新別府病院 経営企画参与 吉野 博 潤和会記念病院 総務人事部 主任 武田 まゆみ 原三信病院 医療連携課兼診療支援課 加藤 宗一郎	0 (1.5)	
参加費 事前：6,000円 当日：7,000円 学生：2,000円			

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
宮崎県医師会産業 医研修会 9月20日(金) 19:00~21:00 県医師会館	メンタルヘルスにおける産業医面談(I) 産業保健相談員 西都病院 植田 勇人 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
延岡医学会学術講 演会 9月20日(金) 19:00~20:30 エンシティホテル 延岡	糖尿病性腎症について最近の話題 宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学講座 助教 宮崎県立延岡病院 内科医長 兼 栄養管理科医長 戸井田 達典 ----- 当院でのSGLT2阻害薬を中心とした糖尿病治療 ー透析予防も見据えてー 平和台病院 内科 天野 一志	10 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 MSD(株) アステラス製薬(株) ◇後援 延岡内科医会 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
日向市東臼杵郡医 師会学術講演会 9月25日(水) 19:30~21:10 ホテルベルフォート 日向	県立延岡病院における心不全治療の現状(仮) 宮崎県立延岡病院 循環器内科 主任部長 山本 展誉 ----- 心不全と利尿薬ーうっ血管理の今ー 木原循環器科内科医院 院長 木原 一	12 (0.5) 24 (0.5) 45 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 日向市東臼杵郡内科医会 日向市東臼杵郡薬剤師会 大塚製薬(株)
南那珂医師会生涯 教育医学会 9月26日(木) 19:00~20:10 南那珂医師会館	パーキンソン病診療ガイドライン2018をふまえた診断 と治療の実際について 宮崎大学医学部附属病院 神経内科 科長 塩見 一剛	19 (0.5) 62 (0.5)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 大塚製薬(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第9回宮崎PEEC コースin宮崎市 9月28日(土) 13:00～17:00 宮崎市保健所	救急現場における精神科的問題の初期対応 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師 三好 良英	13 (1.0) 68 (1.0) 69 (1.0) 70 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床 神経科学講座 ☎0985-85-2969
宮崎県医師会産業 医研修会 9月28日(土) 14:30～16:30 県医師会館	作業環境測定の実際（騒音および化学物質の測定） 宮崎大学医学部 社会医学講座公衆衛生学分野 教授 黒田 嘉紀 基礎研修の実地研修会：2単位 生涯研修の実地研修会：2単位	1 (1.0) 7 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
令和元年度宮崎県 有床診療所協議会 総会・講演会 9月28日(土) 16:00～18:00 県医師会館	【専門医共通教習－④医療制度と法律（その他）】 ※申請中 有床診療所における増収対策 －算定可能な診療報酬と算定の具体策－ 株式会社リンクアップラボ 代表取締役 酒井 麻由美	6 (1.0)	◇主催 宮崎県有床診療所協議会 ◇共催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会 10月2日(水) 19:00～21:00 県医師会館	健康診断結果に基づく事後措置の事例検討 産業保健相談員 宮崎県立看護大学 教授 江藤 敏治 生涯研修の実地研修会：2単位	1 (0.5) 8 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医療勤務環 境改善セミナー 【TV会議】 10月3日(木) 19:00～20:30 県医師会館【TV会 議場：都城、延岡、 日向、児湯、西都、 南那珂、西諸、西 臼杵】	働き方改革で浮き彫りに!!労働時間の諸問題 ～管理者が把握しておきたい3つのポイント～ 全国社会保険労務士連合会 理事 医療業労務管理部会 委員 小川 美也子	6 (1.0)	◇主催 宮崎県医療勤務環境 改善支援センター (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
医療安全対策セミナー（宮崎県医師会医療安全対策研修会）【TV会議】 10月4日(金) 19:00～20:35 県医師会館【TV会議場：都城，延岡，日向，児湯，西都，西諸，西臼杵（高千穂町国保病院）】	【専門医共通講習－②感染対策（必修）】 見えないものが見えてくる！院内感染対策の『目の付け所』 沖縄県立中部病院 感染症内科 医長 椎木 創一	8 (1.5)	◇主催 宮崎県医師会 ◇共催 ※宮崎県医師協同組合 ☎0985-23-9100
宮崎県警察医会特別講演会 10月5日(土) 15:30～17:00 県医師会館	法医学からみた窒息死 九州大学医学研究院 法医学分野 教授 池田 典昭	1 (0.5) 44 (0.5) 45 (0.5)	◇主催 ※宮崎県警察医会 ☎0985-22-5118
宮崎県医師会産業医研修会 10月10日(木) 14:00～16:00 県医師会館	ストレスチェックテスト後の面談－自立訓練編－ 産業保健相談員 都城新生病院 前原 正法 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 11 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第12回在宅医療実践のための多職種協働研修会 10月10日(木) 19:00～20:30 県医師会館	ICTを導入したものの連携に難渋した症例 訪問看護ステーションなでしこ 3号館 所長 荒川 文子 看護師 後藤 裕子 神宮居宅 ケアマネジャー 笠岡 美智代 あけぼの診療所 院長 國枝 良行	80 (1.5)	◇主催 宮崎市郡在宅医会 (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-24-9119

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
C型肝炎治療を考える会 10月19日(土) 14:00～16:00 KITEN	疫学的視点から見たウイルス肝炎の現状と課題 広島大学 医歯薬保健学研究科医学講座 教授 田中 純子	8 (0.5)	◇主催 ウイルス肝炎研究財団 ◇共催 宮崎県肝疾患懇話会 ※アッヴィ合同会社 ☎03-4577-1145
	宮崎県におけるC型肝炎治療の現状と課題 宮崎大学医学部 内科学講座消化器血液学分野 講師 蓮池 悟	12 (0.5)	◇後援 宮崎県医師会 宮崎市郡医師会
	C型肝炎ウイルスは絶滅危惧種になりうるか？ ウイルス肝炎研究財団 理事長 市田 隆文	9 (0.5)	
宮崎県医師会産業 医研修会 10月24日(木) 19:00～21:00 県医師会館	治療と職業生活の両立 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター センター長 鈴木 斎王 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511
		5 (0.5)	◇共催 宮崎県医師会
		7 (0.5)	
		10 (0.5)	
令和元年度宮崎県 外科医会秋期講演 会（日本臨床外科 学会地方会） 10月25日(金) 19:00～20:30 県医師会館	内視鏡外科技術認定のポイントとさつま鏡塾について（仮） 鹿児島市立病院 外科 科長 柳 政行	1 (1.5)	◇主催 宮崎県外科医会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-23-9100

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
令和元年度かかりつけ医認知症対応力向上研修会 【TV会議】 10月26日(土) 14:00～17:30 県医師会館【TV会議場:都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 南那珂, 西諸, 西臼杵】予定	かかりつけ医の役割 細見クリニック 院長 細見 潤	4 (0.5) 29 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
	診断と治療 吉田病院 認知症疾患医療センター センター長 富田 精一郎	12 (0.5) 29 (1.0)	
	連携と制度 宮崎県福祉保健部 長寿介護課 医療・介護連携推進室 橋本 俊和	13 (0.5) 29 (0.5)	
ウイルス性肝炎治療を考える会 10月31日(木) 19:15～20:30 シーガイアコンベンションセンター	高齢化するウイルス性肝炎患者の治療戦略 長崎みなとメディカルセンター 消化器内科 主任診療部長 市川 辰樹	27 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※ギリアド・サイエンス(株) ☎0120-506-985 ◇後援 宮崎県医師会
第186回宮崎県眼科医会講習会 11月3日(日) 10:00～13:15 宮崎観光ホテル 参加費:3,000円	外転神経麻痺のみかた 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 准教授 中馬 秀樹	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015 ◇共催 ノバルティスファーマ(株)
	網膜色素変質に関する最近のトピックス 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 教授 池田 康博	36 (1.0)	
宮崎県医師会産業医研修会 11月8日(金) 19:00～21:00 延岡市医師会病院	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 副院長 中津留 邦展 生涯研修の専門研修会:2単位	5 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業医研修会【TV会議】 11月9日(土) 14:30～18:30 県医師会館【TV会議場:都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 南那珂, 西諸】	働き方改革と産業医の職務 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学 教授 堀江 正知	6 (1.0) 12 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	基礎研修の後期研修会: 2単位 生涯研修の更新研修会: 2単位 ----- 治療と仕事の両立支援 東京慈恵会医科大学医学部 環境保健医学講座 教授 柳澤 裕之	11 (1.0) 13 (1.0)	
第61回宮崎県スポーツ学会 11月9日(土) 15:00～18:30 宮崎大学創立330 記念交流会館 ----- 参加費: 1,000円	スポーツ障害を改善するための着眼点について 松戸整形外科病院 副院長 リハビリテーションセンター長 遊佐 隆	61 (0.5) 62 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 久光製薬(株) ◇後援 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
	暑熱環境下の育成年代サッカー選手における医学的処置・対応と水分補給について 立教大学 コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科 教授 加藤 晴康	19 (0.5) 66 (0.5)	
	アスリート頸部障害, 腰痛のマネジメント 筑波学園病院 整形外科・リハビリテーション科 部長 坂根 正孝	59 (0.5) 60 (0.5)	
“皮膚の日”講演会 11月10日(日) 14:00～15:30 宮日会館	健康長寿のためにビタミン(13種)のことを精しく知ろう 青木皮膚科 出盛 允啓	9 (1.0) 11 (0.5)	◇主催 宮崎県皮膚科医会 ◇後援 日本臨床皮膚科医会 宮崎県医師会 (連絡先) 青木皮膚科 ☎0985-23-2011

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
令和元年度宮崎県 医師会生活習慣病 検診従事者研修会 （がん検診指定研 修会）【TV会議】 11月11日(月) 19:00～21:00 県医師会館【TV会 議場:都城,延岡, 日向,児湯,西都, 南那珂,西諸,西 臼杵】予定	肺がんについて（仮） 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎	7 (0.5) (肺)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
	乳がんについて（仮） 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 大友 直樹	11 (0.5) (乳)	
	胃がんについて（仮） 宮崎大学医学部附属病院 がん診療部 助教 中島 孝治	12 (0.5) (胃)	
	大腸がんについて（仮） 潤和会記念病院 外科 部長 佛坂 正幸	82 (0.5) (大腸)	
第66回ひむか運動 器セミナー 11月13日(水) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル 参加費:500円	骨粗鬆症の病態の理解に基づく治療法の選択肢 熊本大学 生命科学研究部整形外科 教授 宮本 健史	59 (0.5) 77 (0.5)	◇主催 ひむか運動器セミナー ◇共催 ※アステラス製薬(株) ☎0985-61-1537
宮崎県医師会産業 医研修会 11月14日(木) 19:00～21:00 県医師会館	ストレスチェックテスト後の面談－認知行動療法編－ 産業保健相談員 都城新生病院 前原 正法 生涯研修の専門研修会:2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 11 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
令和元年度宮崎県 医師会生活習慣病 検診従事者研修会 (がん検診指定研 修会)【TV会議】 11月18日(月) 19:00～21:00 県医師会館【TV会 議場:都城,延岡, 日向,児湯,西都, 南那珂,西諸,西 臼杵】予定	肺がんについて(仮) 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎	7 (0.5) ⑦	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
	乳がんについて(仮) 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 大友 直樹	11 (0.5) ⑩	
	胃がんについて(仮) 宮崎大学医学部附属病院 がん診療部 助教 中島 孝治	12 (0.5) ⑨	
	大腸がんについて(仮) 潤和会記念病院 外科 部長 佛坂 正幸	82 (0.5) ⑧	
第10回宮崎PEEC コースin小林 11月30日(土) 13:00～17:00 小林保健所	救急現場における精神科的問題の初期対応 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師 三好 良英	13 (1.0) 68 (1.0) 69 (1.0) 70 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床 神経科学講座 ☎0985-85-2969
令和元年度宮崎県 医師会生活習慣病 検診従事者研修会 (がん検診指定研 修会)【TV会議】 11月30日(土) 15:00～17:00 県医師会館【TV会 議場:都城,延岡, 日向,児湯,西都, 南那珂,西諸,西 臼杵】予定	肺がんについて(仮) 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 別府 樹一郎	7 (0.5) ⑦	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
	乳がんについて(仮) 宮崎県立宮崎病院 外科 部長 大友 直樹	11 (0.5) ⑩	
	胃がんについて(仮) 宮崎大学医学部附属病院 がん診療部 助教 中島 孝治	12 (0.5) ⑨	
	大腸がんについて(仮) 潤和会記念病院 外科 部長 佛坂 正幸	82 (0.5) ⑧	

診療メモ



慢性便秘症の診療

宮崎大学医学部附属病院 消化器内科
宮崎大学医学部内科学講座 消化器血液学分野 講師

やま もと しょう じ ろう
山 本 章 二 朗

はじめに

便秘症のうち、慢性便秘症は日常診療においてよく目にする疾患の1つで、日本人では高齢化や生活習慣病の増加により、患者数は増えており、慢性便秘症の診療は重要性が高くなっている。

ここ数年で便秘に対する新しい薬剤が次々に登場しており、既存薬にはない作用機序を持つことから、従来の薬で改善しなかった頑固な便秘も治療できる可能性が高まった。2017年には「慢性便秘症診療ガイドライン2017」が発刊された。そこで今回は慢性便秘症の治療について解説する。

慢性便秘症の治療に当たる前に

慢性便秘は本来体外に排出すべき糞便を十分量かつ快適に排泄できない状態をいう。慢性便秘症の原因には、大腸がんなどの器質的な疾患や薬剤、甲状腺機能低下症などの内分泌疾患、糖尿病などの全身疾患があり、治療に当たる前にはそのような原因の存在を考える必要がある。

慢性便秘症の治療

1) 生活指導

規則正しい生活習慣が大切である。朝に大蠕動が起こるため、起床後の水分や牛乳の摂取も重要であり、便意が生じたら我慢しないよう指導する。腹部のマッサージや無理のないウォーキングも有用である。

一方、不規則な生活、慢性的な疲労の蓄積、睡眠不足などのためストレスにさらされると、自律神経のバランスが崩れ、便の停留を来す。喫煙本数や飲酒量が排便回数と反比例するとの報告もある。

2) 食事療法

食事を1日3回規則正しくとることが大切であり、特に朝食が重要である。食物繊維を豊富に含む野菜や果物などの摂取や十分な水分摂取を指導する。

3) 薬物療法

慢性便秘症の治療時に使用される薬剤は多々あるが(表1)、その中でも日常診療で多く使われる薬剤と新たな薬剤について解説する。

- a. 浸透圧性下剤(酸化マグネシウム、ラクツロース：モニラック®、マクロゴール：モビコール®など)
浸透圧勾配を利用して腸管内で水分分泌を引き起こし、便を軟化させて排便回数を増加させる下剤である。

酸化マグネシウムはわが国で慢性便秘症の治療時に最初に投与されることの多い基本薬である。胃酸で活性化され、浸透圧により、水分分泌を引き起こし、便を膨潤軟化させ、排便しやすくする。習慣性は少なく、長期の投与も可能である。マグネシウムは腎臓で排出されるため、腎機能障害者では高マグネシウム血症が重篤な副作用として報告されており、高齢者や腎機能低下患者では減量を検討する。最近では定期的な血清マグネシウム値のモニタリングが推奨されている。また種々の併用注意薬に注意する。

最近適応となったマクロゴール(モビコール®)は欧米では最も使用されている薬剤の1つであり、成人小児いづれにも使用できる。今後本邦でも慢性便秘症の重要な薬剤となると考えられる。

- b. 刺激性下剤(センノシド：プルゼニド®, センナ・センナジツ：アローゼン®, ピコスルファートナトリウム：ラキソベロン®など)

腸の粘膜を直接刺激し、結腸蠕動運動を亢進させ、排便を促す。数時間で効果が現れ、排便回数や便の硬さなど排便状態を改善させるが、腹痛や水様下痢便による電解質異常・脱水などの有害事象の発生頻度も高い。長期連用すると大腸平滑筋の萎縮を起こし、大腸の弛緩がさらに悪化するため、常用しないよう心がける。センノシド、アロエ、大黄などのアントラキノン系の作用は非常に強力であるが、連用による薬剤耐性や習慣性、時に精神的依存性や精神異常を来すことがある。

- c. 上皮機能変容体(ルビプロストン：アミティーザ®, リナクロチド：リンゼス®)

グアニル酸シクラーゼC受容体アゴニストと小腸粘膜のクロライドチャンネルアゴニストがある。いずれも腸管分泌促進作用や腸管輸送能促進作用により、排便を促し、併用禁忌薬はない。ルビプロストン(アミティーザ®)は、吐き気の有害事象が多く、特に若い女性に使用する際には注意を要する。また妊婦には使用できない。リナクロチド(リンゼス®)は効果が強いいため、下痢を起こすことがあり、食前投与を厳守する。

- d. 胆汁酸トランスポーター阻害(エロピキシバット：グーフイス®)

胆汁酸の再吸収を阻害する薬剤で、大腸内の胆汁酸を増やし、胆汁酸が大腸内へ水分分泌を促し、大腸の動きを活発にする。食事の刺激により胆汁酸が放出されるより前に投与すべきであり、食前投与である。いくつかの薬剤との併用注意があり、ウルソデオキシコール酸は、エロビキシバットの作用により再吸収が阻害され、効果が減弱する。またジゴキシンやダビガトランなどの作用が増強する可能性がある。

- e. 膨張性下剤（カリメロースナトリウム：バルコーゼ[®]、ポリカルボフィルカルシウム：ポリフル[®]、コロネル[®]など）

腸管内の水分を吸収して腸内容量や便の量を増やすことで排便しやすくする。腸管内で水分を吸収し膨張するため、腹部膨満感に注意する。ポリカルボフィルカルシウム（ポリフル[®]、コロネル[®]）は過敏性腸症候群における便秘異常などに有効であるが、現段階で慢性便秘症の

保険適応はない。またいくつかの併用注意薬がある。

f. そのほかの薬剤

モサブリドなどの消化管運動調整薬や大黄甘草湯などの漢方薬も、日常外来の場で用いられることが多い。消化管運動調整薬を投与する場合、モサブリド以外の薬剤では錐体外路症状の出現に留意する。

おわりに

ここ数年で慢性便秘症に対し、相次いで新たな薬剤が登場した。基本は酸化マグネシウムであり、頓用で刺激性下剤を投与するという治療方針に変化ないが、患者の背景や適応などを考慮し、新薬を上手く使いこなすことが大切である。

参考・引用文献

慢性便秘症 診療ガイドライン2017 南江堂

（表1）慢性便秘症の治療時によく使用される薬剤

分 類	一 般 名	製 品 名	作 用 機 序
浸透圧性下剤	酸化マグネシウム	酸化マグネシウム 重質酸化マグネシウム マグミット [®] 錠250mg/330mg 重カマ	・腸管内浸透圧亢進による便への水分移行
	水酸化マグネシウム	ミルマグ [®] 錠350mg/内用懸濁液7.2%	
	ラクツロース	ラクツロース・シロップ65% モニラック [®] 原末/シロップ65%	
	マクロゴール4000	モビコール [®] 配合内容剤	
	カサンスラノール・ジオクチルソジウムスルホサキシネート	ビーマス [®] 配合錠	・界面活性作用による便への水分浸透
刺激性下剤	センノシドA・B	プルゼニド [®] 錠12mg	・大腸蠕動運動亢進
	センナエキス	アジャスト [®] Aコーワ錠40mg	
	センナ・センナジツ	アローゼン [®] 顆粒	
	ピコスルファートナトリウム水和物	ラキソベロン [®] 錠2.5mg/ 内用液0.75%	・大腸蠕動運動亢進 ・大腸での水分吸収阻害
上皮機能変容薬	ルビプロストン	アミティーザ [®] カプセル24 μ g	・小腸粘膜上皮細胞のクロライドチャネル活性化作用
	リナクロチド	リンゼス [®] 錠0.25mg	・腸管粘膜上皮のグアニル酸シクラーゼC受容体活性化作用
胆汁酸トランスポーター阻害	エロビキシバット	グーフイス [®] 錠	・胆汁酸の再吸収を阻害 ・胆汁酸が大腸内へ水分分泌を促す
膨張性下剤	カルメロースナトリウム	バルコーゼ [®] 顆粒75% カルメロースナトリウム原末	・便への水分浸透 ・便容積の増大
	ポリカルボフィルカルシウム	ポリフル [®] 錠500mg/細粒83.3% コロネル [®] 錠500mg/細粒83.3%	・消化管内水分保持作用 ・消化管内容物輸送調節作用
経口末梢性 μ オピオイド受容体拮抗薬	ナルデメジントシル酸塩	スインプロイク [®] 錠0.2mg	・末梢 μ オピオイド受容体結合を介したオピオイド鎮痛薬拮抗作用
漢方薬	漢方薬	大黄甘草湯	・大腸刺激性の下剤 ・腸管内水分量促進作用
		潤腸湯	
消化管運動調節剤	モサブリド	ガスモチン [®] 錠5mgなど	・消化管蠕動亢進作用
坐 薬	炭酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム	新レシカルボン [®] 坐剤	・大腸蠕動運動亢進
	ピサコジル	テレミンソフト [®] 坐薬2mg/10mg	
浣 腸	グリセリン	グリセリン浣腸液50% グリセリン浣腸	

※保険適応外の薬剤も含む

宮大医学部学生のページ



上海交通大学留学について

宮崎大学医学部医学科3年 ^し清 ^{みず}水 ^み美 ^{さき}咲

今年、7月1日から26日まで、3年生の研究室配属という授業の一環で、中国にある上海交通大学医学院附属仁済病院にて実習をさせていただいたので、ご報告いたします。

私は中国語をあまり話せないで、言語が分からなくても学びやすい手術見学のできる外科が良いと考え、前半2週間は胸部外科に、後半2週間は整形外科に行きました。両方合わせても女医さんは1人しかおらず、女子が来ていることにとても驚かれました。医師に尋ねたところ、中国では、乳腺外科や甲状腺外科、内科に女医さんが多いと教えていただきました。診療科が違うということで女医さんに関わることができなかったのは残念ですが、もし再び中国に留学する機会があれば内科を選択していろいろなお話を聞いてみようと思います。また、胸部外科では担当をしてくださった医師2人の日本語が非常にお上手で、手術の内容だけでなく中国や上海についても日本語を多用して説明してくださり、英語があまり得意ではない私たちにはとてもありがたかったです。その先生方以外にも、フランスやドイツ、スイス、日本など、様々な

国に留学経験があり、中国語や英語だけではなく、もう一つ言語を話せる方が多く、仁済病院の医師のレベルの高さを実感したとともに、自身も中国語で医療を学べるレベルまで上達したいと思うようになりました。



胸部外科の最終日手術後、先生方がお寿司の出前を取ってくださり記念撮影

実習では、手術や外来、医師のミーティングや回診などを見学させていただきました。特に外来見学では、中国ならではの医療事情を知ることができました。1人当たりの診察時間は、待ち時間が長いのに対し非常に短く、最も短い人では20秒ほどでした。また、1つの診察室に、診察を受けている患者、次に診察を受ける患者、さらに

次の患者と5人ほど患者が入り、加えてそれぞれに付き添いの家族もいて、満員電車のようにごった返していました。平日の朝でも家族が付き添っているケースが非常に多く、中国の家族の身内意識の強さを実感しました。回診で見た病室にも仕切りのカーテンはなく、個人のプライバシーは日本のように守られていないのを目の当たりにしました。一方、少し離れた所には比較的裕福な人向けの外来棟があり、待合室のソファは豪華で、一般の外来と比べると待つ患者さんも少なく、プライバシーも守られていました。



中国の外来棟

手術は医療ドラマや動画でしか見たことがなく、生まれて初めての手術見学でした。手術室の雰囲気は思っていたほど厳かでなく、自由に様々な手術室を出入りできましたし、CT画像やカルテも見ることができました。そのため、年間800例の手術

を行うのは世界一だという、移植が専門の肝臓外科の手術も見学させていただきました。子どもが肝移植の手術を受ける場合、血液型が同じことが多いため、両親のうち片方がドナーになることが多く、それぞれ隣り合った部屋で手術が行われていました。

前半の胸部外科では毎日手術があり、肺癌や縦隔腫瘍、食道癌の切除術を多く見ることができました。これまで解剖学の授業や実習でしか肺や縦隔、食道に関する知識を得てこなかったため、初日は、何が行われているのかあまりよく分かりませんでした。先生方に教えていただきながら手術を見学すると、より面白くなり、忘れつつあった解剖学の復習にもなりました。また、貧困や不衛生などにより発症しやすいという食道癌の手術において、発声に関与する反回神経を損傷しないように注意深く進めていたり、改めて解剖学の重要性を実感しました。

後半の整形外科では骨折の手術を見学しました。手術後の回復室が満員で、手術を終えた患者さんが手術室を出られず手術の予定が遅れるということがあり、ここでも中国の人の多さを実感させられました。

最後になりましたが、初めての留学、中国で不安なことも多かった中、1か月実りのある貴重な経験ができたのは、一緒に行った友達、現地でお世話になった先生方や、上海交通大学医学院の学生の皆様のおかげです。今後はより一層医学の勉強に励んでいきますので、これからもよろしくお願いします。

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
7 月 2 日	・指定難病対象疾患の追加について ・「病原微生物検出情報」の送付について ・独立行政法人福祉医療機構の一般診療所（無床）等への融資基準となる令和元年度診療所数調について ・アジスロマイシン水和物点眼剤の使用に当たっての留意事項について ・医業等に係るウェブサイトの監視体制強化事業について ・医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について ・抗PCSK9抗体製剤（レパサー皮下注）に係る最適使用推進ガイドラインの改訂に伴う留意事項の一部改正について ・令和元年賃金構造基本統計調査の実施についての協力依頼について
7 月 4 日	・「ステロイド点眼薬使用時の注意点」チラシ配布協力をお願い ・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について ・事業場における労働者の健康情報等の取扱いについて
7 月 5 日	・ポスターを用いた蚊媒介感染症並びにダニ媒介感染症の予防啓発及び対策の推進に関する協力依頼について ・第3回『薬剤耐性（AMR）対策普及啓発活動表彰』の取組事例の厚生労働大臣表彰の募集について
7 月 9 日	・「医師看護師等の宿日直許可基準」及び「医師の研鑽に係る労働時間に関する考え方」等について ・「妊産婦に対する保健・医療体制の在り方に関する検討会」の「議論の取りまとめ」の送付及びこれを踏まえた取組の推進について ・転倒災害の防止に向けた取組について（協力要請）～「STOP！転倒災害プロジェクト実施要綱」改正による転倒災害の防止～ ・大雨にかかる注意喚起について ・NBCR対策推進機構 第6回「化学テロ・化学災害対策担当者養成講習会」の開催について ・指定難病の追加並びに診断基準及び重症度分類等の改正等について ・小児慢性特定疾病の追加等について ・麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令及び麻薬及び向精神薬取締法施行令の一部を改正する政令の公布について ・後期高齢者医療被保険者証更新に係る広報用ポスターの配布について ・移植希望者（レシピエント）選択基準の一部改正について ・覚せい剤原料を指定する政令の一部を改正する政令の公布について ・毎月勤労統計調査（第二種事業所）への調査協力依頼について
7 月12日	・第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の愛称・スローガン募集について ・宮崎県委託事業 多職種連携教育コーディネーター「ごちゃまぜ師」養成講座の開催について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・令和元年度「医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」の開催案内及び周知の協力依頼について ・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について ・特定医療費に係る自己負担上限額管理票等の記載方法について ・検査料の点数の取扱いについて ・「特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項について」等の一部改正について

送付日	文 書 名
7 月 16 日	・消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法の遵守依頼について ・2019年度 認知症短期集中リハビリテーション研修（医師対象）【西日本会場】の開催について
7 月 19 日	・令和元年毎月勤労統計調査特別調査への調査協力依頼について ・「検体測定室に関するガイドライン」等の一部改正について ・肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の利用促進について ・「日本医師会 医業承継実態調査」の実施について
7 月 22 日	・「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を受けたエボラ出血熱に係る協力依頼について ・第50回全国学校保健・学校医大会の「分科会」における研究発表の演題応募期間延長について ・看護師の特定行為研修に関する説明会の開催について ・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律の施行について ・公益財団法人日本医療機能評価機構 医療事故情報収集等事業第57回報告書の送付について ・「改正健康増進法の施行に関するQ & A」の送付について
7 月 23 日	・障害者総合支援法の対象となる疾病の見直しに関する周知について ・スポーツにおけるドーピング検査に用いる検体の採取を目的とした医療機関外の場所で行う採血の取扱いについて ・非感染性疾患対策に資する循環器病の診療情報の活用の在り方について ・第8回「日本医師会 赤ひげ大賞」対談 新聞掲載のお知らせ ・血液製剤凝固因子製剤に起因するHIV感染症患者に関する医療費の取扱いについて
7 月 25 日	・令和元年度介護事業実態調査（介護事業経営概況調査）に関する協力依頼について ・治療と仕事の両立支援対策の推進に当たって産業医と主治医に対する周知依頼について ・刑務共済組合組合員証等の無効について
7 月 26 日	・改元に伴う様式改正の一部訂正について ・2019年度 日本医師会 医療安全推進者養成講座「講習会」開催のご案内
7 月 29 日	・「中小病院における薬剤耐性菌アウトブレイク対応ガイドランス」及び「アンチバイオグラム作成ガイドライン」について ・手足口病に関する注意喚起について ・セアカゴケグモ抗毒素について
7 月 30 日	・医療事故情報収集等事業第57回報告書及び2018年年報の公表について ・腎細胞癌及び神経内分泌腫瘍を適応とするエベロリムス製剤の使用に当たっての留意事項について ・非小細胞肺癌及び治療切除不能な膵癌を適応とするエルロチニブ塩酸塩製剤の使用に当たっての留意事項について ・「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」に関する質疑応答集（Q & A）について（その3） ・「医師会共同利用施設である医師会病院へのアンケート」ご協力のお願について ・がんゲノム医療中核拠点病院等の整備に関する指針の一部改正について ・風しんの追加的対策における請求・支払いに係る留意事項について ・「病院又は診療所間において検体検査の業務を委託及び受託する場合の留意点について」の一部改正について ・日本医師会ORCA管理機構株式会社における日医標準レセプトソフト（日レセ）の今後の対応について ・「病院に勤務する医師の労務管理に関するアンケート調査」について

あとかき



今年は、8月11日(日)“山の日”からの2連休と、お盆休みの3日間を合わせて、5日間休診としました。今年も特に、旅行の予定もなく、連休の前日まで、在宅医を間に挟んで14日間続けて診療をしていたため、やっと休みになったと、ホッとしたところでした。ところが、天気予報で、気象予報士もなかなか予測がつかないという“台風10号”が、少しずつ日本に近づいてい

るということだったので、いつ頃から宮崎に台風の影響が出始めるのだろうか、ということがとても心配でした。というのも、いよいよ“お盆”を迎えるため、母を連れて、いつぐらいいお寺に行こうか、お墓参りに行こうかということで迷っていたためです。結局、台風の影響を考えて、8月11日(日)に、まずお墓参りをすることにしました。

当日、台風の風が、だんだんと強くなるような気配がしたので、いつもは、夕方に行くことが多いのですが、母を連れて、午前中に行ったところ、何の打ち合わせもしていなかったのですが、偶然にも、“お墓”で、弟家族といっしょになったのでした。いつもはこの時期、暑い日差しとセミの鳴き声と相変わらずのカラスの鳴き声を聞きながらのお墓参りとなるのですが、見上げるほどに成長した甥と共に、にぎやかに過ごすことができたので、さぞや、ご先祖様は嬉しかったのではないかと思います。小さい頃、祖父が“お墓参りをすると、墓がカタカタと動いて喜ぶ”と言っていたことを、ふと懐かしく思い出したところでした。令和元年、最初の短い夏の思い出となりました。

* * *

高3の二男坊、この6月にバレー部を引退しました。さあ今度は受験モードに突入だと思っていましたが、あれ？なかなかエンジンがかかりません。またこの夏には全国高校総体が南九州各所で開催され、その手伝いに召集されました。この時期に数日拘束されるのは正直痛いところですが、全国レベルを生で間近に見られてそれはそれで良い経験になったようです。相当な努力をして全国大会に出てきたのでしょう。それに負けないうらい努力をして受験に臨んで欲しいと思っています。(西田)

* * *

2019年 全国高校野球選手権・決勝、履正社5-3 星稜 星稜出身の松井秀喜さんは、「ここで優勝できないのが、星稜。母校のそういうところも大好きです。これからも目標は全国制覇かもしれませんが、星稜高校野球部のモットーは、あくまでも、野球を通しての人間形成です」と語っておられました。両校の部員数は、履正社87名、星稜77名。しかし、レギュラーは9名。彼らの活躍の陰には、共に過ごしてきた仲間の存在があります。星稜の涙は、自分の魂を磨くために流れたような気がします。(野村)

* * *

先日、大阪で行われた西日本医科学学生体育大会陸上競技部門に参加しました。宮崎よりも大阪の方が、連日5℃以上気温が高く、暑さとの戦いになりました。4×400mリレーでは、当日怪我人が出て、当初予定していたメンバーが変わり走順も変えるというハプニングがありました。それぞれ全力で走

りきり、6位入賞を果たすことができました。リレーメンバー全員で上る表彰台は、かけがえのない思い出になりました。いつまで走れるか分かりませんが、残り1年半、陸上部との思い出をたくさん作っていきたいです。(土持)

* * *

現在、4年生は勉強に追われる日々を過ごしています。8月末の全国共通試験と、その後に控えている15科目の臨床科目の試験に合格しなければ、チューデントドクターとして実習に参加できないからです。入学してから一番長いテスト期間になります。ですが、始まる前から憂鬱な気分になります。ですが、先生や先輩方もこの試練を乗り越えていったのだと思うと、自分も頑張ろうという気持ちになります。なんとか、この数か月を無事に乗り越えたいです。

(河野(太))

* * *

昨年よりふるさと納税を始め、少額ずつではありますが、いくつかの町に思いを馳せながら寄付をしていたところ、昨日、都農町よりメールが届きました。8月14日に上陸した台風10号の影響により、作物に大きな被害を受け、返礼品のハニービーナスを届けることができなかったため、代替品を送りたいとのこと。丹精込めて育てられた農作物が出荷を目前に被害を受けた農家の方々のお気持ちを考えると心が痛みます。心よりお見舞い申し上げます。

(荒木)

今月のトピックス

はまゆう随筆

7月号から掲載している夏の随筆集ですが、今年は今月号で最後となりました。執筆していただいた先生方の個性あふれる文章の中には、それぞれが大切にされているものを垣間見ることができます。ぜひゆっくりと楽しみながら読んでいただきたいと思います。

6 ページ

メディアの目 金融のチカラ

全国の地方銀行・第二地方銀行の約半数が、2018年3月期決算で、貸し出しなどの本業の収益が2期以上連続して赤字となったそうです。貸し出しが少ないということは、新しいものが生まれないということ。読売新聞社 宮崎支局長 若松健一さんが、メディアならではの視点や表現で、地方経済を語っていただいています。

17 ページ

宮大医学部学生のページ 上海交通大学留学について

宮崎大学医学部医学科3年生の清水美咲さんの留学体験記です。最近、日本と隣国との文化の違いを感じるニュースが多いのですが、清水さんが短期留学された上海交通大学の附属病院での診療体制も、ある意味文化の違いを感じさせられるものがあります。当たり前と思っていることがそうではなかったり、その逆も然り。大変興味深いお話です。

78 ページ

日 州 医 事 第841号 (令和元年9月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail: office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 西田 隆昭・副委員長 稲倉 琢也, 野村 勝政
委 員 沖田 和久, 山崎 俊輔, 上山 貴子, 植田 雄一
学 生 委 員 伊澤 和範, 土持 友香, 河野 太地, 河野 真菜
担当副会長 山村 善教・担 当 理 事 荒木 早苗, 佐々木 究
事 務 局 学術広報課 本崎 礼子, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し、県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)